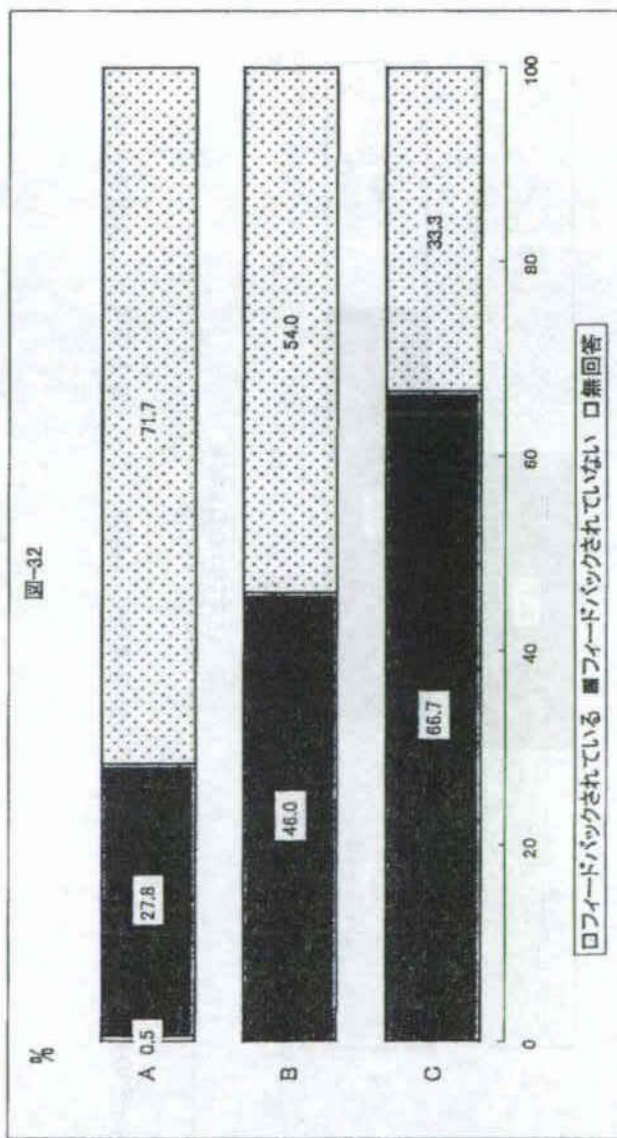


32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

医師

回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
	N	%	N	%	
A	1	(0.5)	59	(27.8)	212
B	52	(46.0)	61	(54.0)	113
C	8	(66.7)	4	(33.3)	12
					(100)

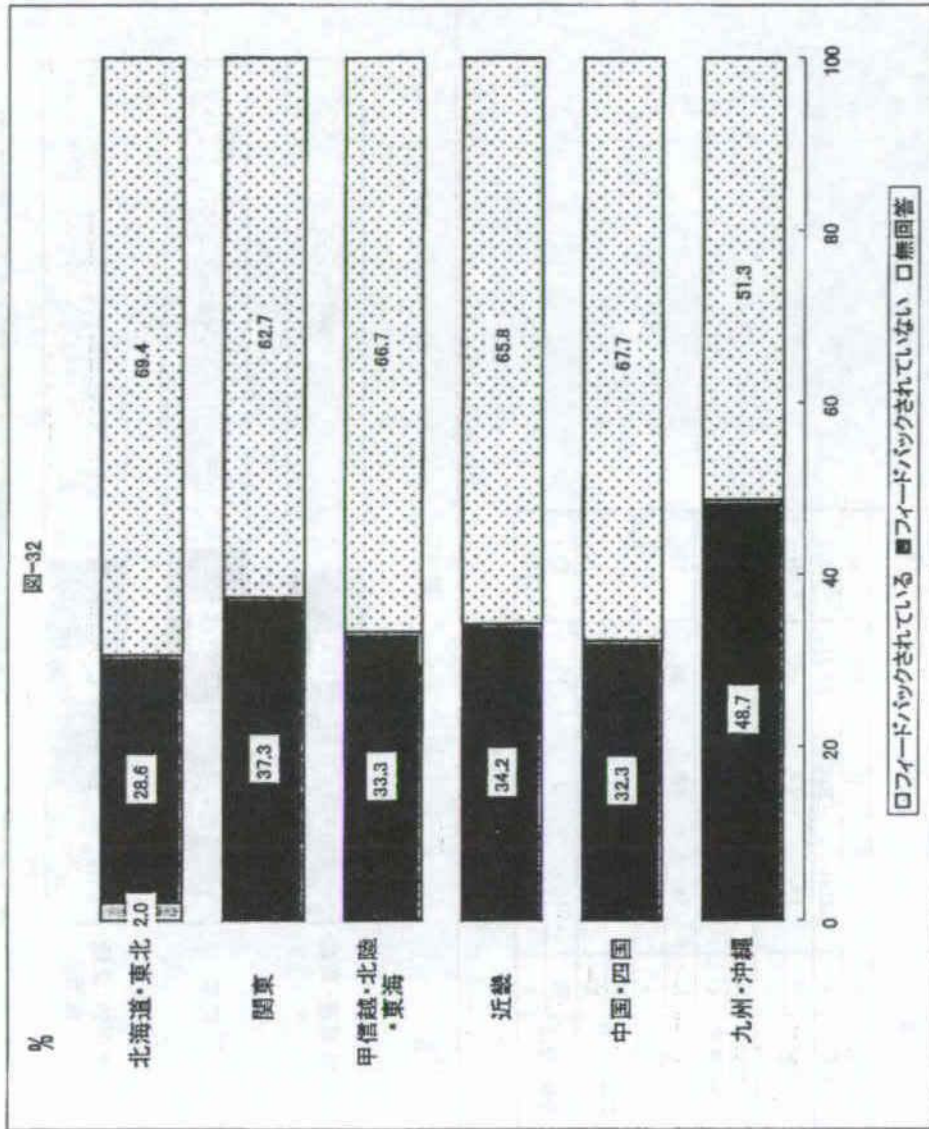


A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

医師

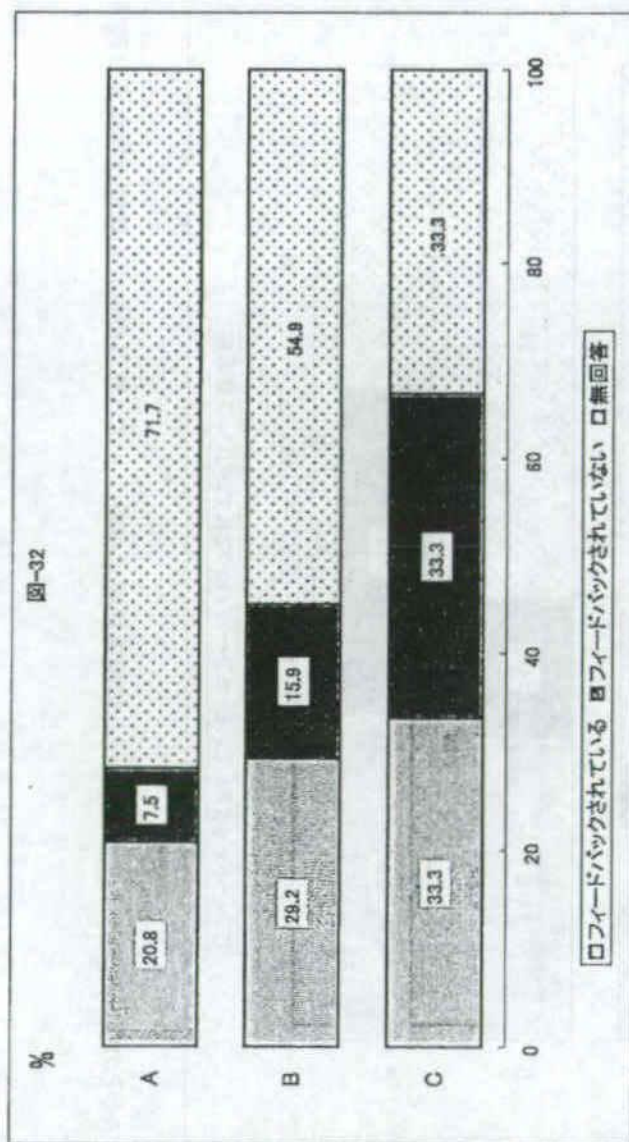
回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
	N	%	N	%	
北海道・東北	1	(2.0)	14	(28.6)	49
関東	25	(37.3)	42	(62.7)	67
甲信越・北陸・東海	26	(33.3)	52	(66.7)	78
近畿	25	(34.2)	48	(65.8)	73
中国・四国	10	(32.3)	21	(67.7)	31
九州・沖縄	19	(48.7)	20	(51.3)	39
					(100)



32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

看護師

回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
	N	%	N	%	
A	44	(20.8)	16	(7.5)	212
					(100)
B	33	(29.2)	18	(15.9)	113
					(100)
C	4	(33.3)	4	(33.3)	12
					(100)

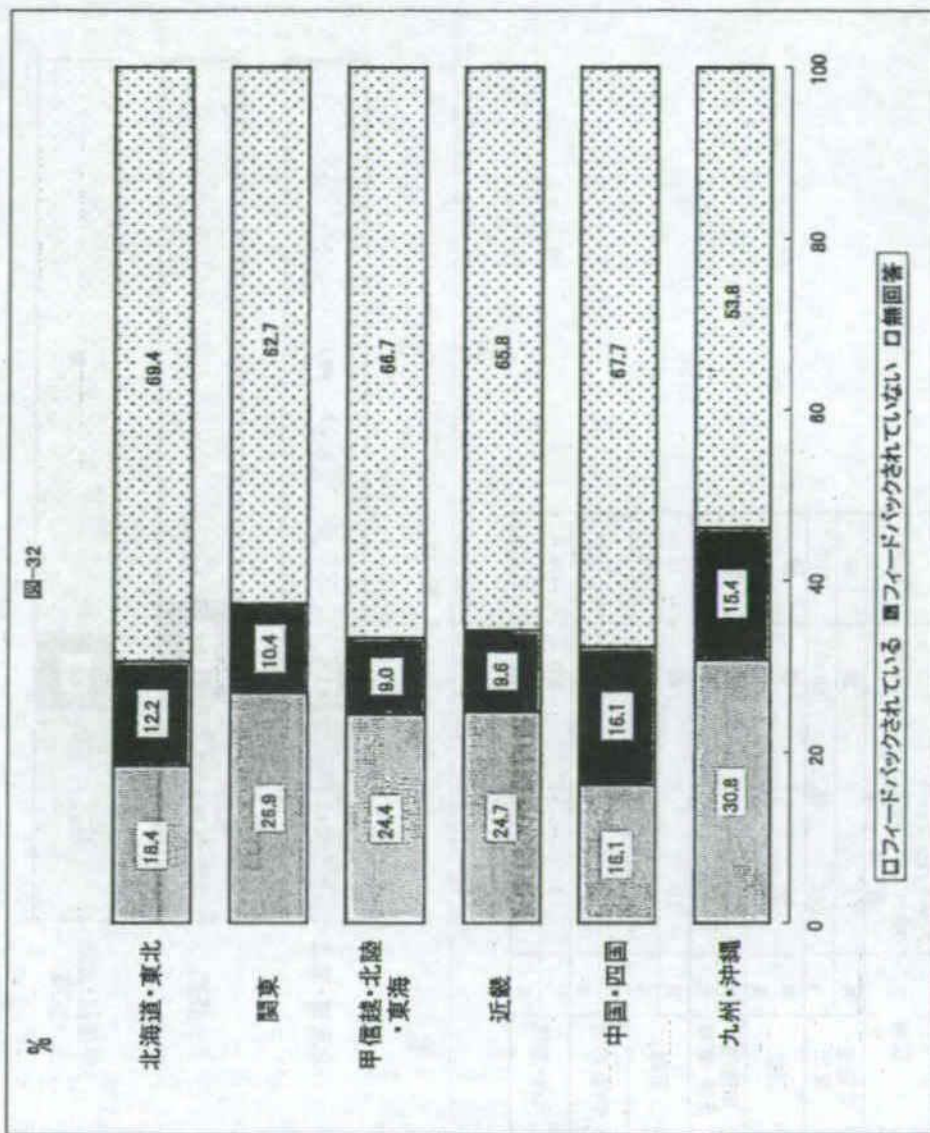


A : その他の病院    B : 地域がん診療連携拠点病院    C : 都道府県がん診療連携拠点病院

32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

看護師

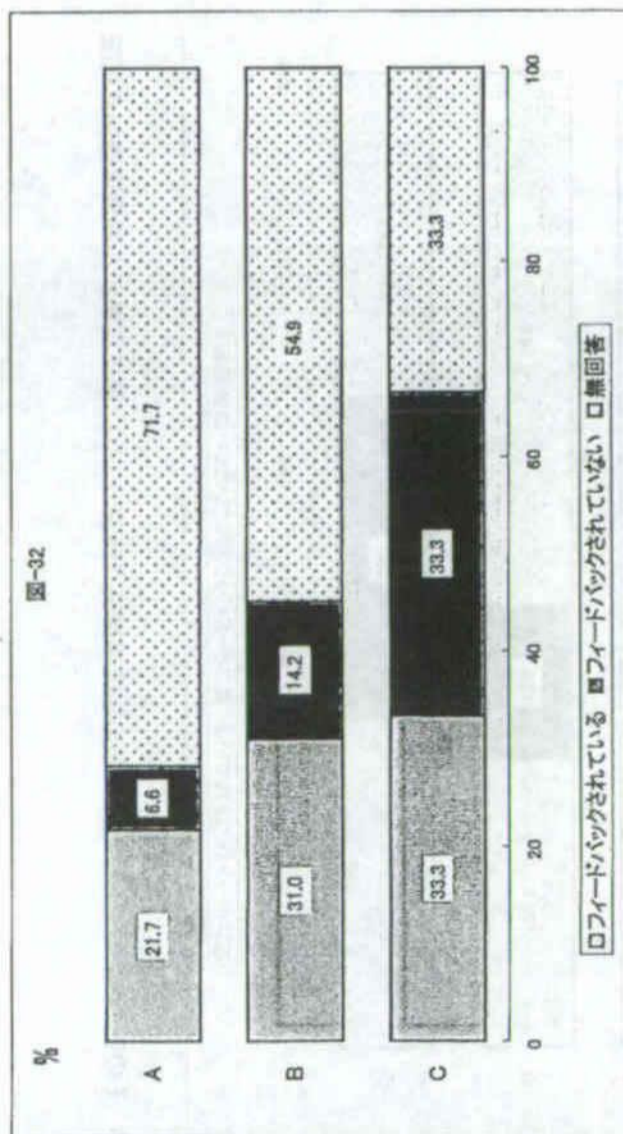
回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
	N	%	N	%	
北海道・東北	9	(18.4)	6	(12.2)	49
					(100)
関東	18	(26.9)	7	(10.4)	67
					(100)
甲信越・北陸・東海	19	(24.4)	7	(9.0)	78
					(100)
近畿	18	(24.7)	7	(9.6)	73
					(100)
中国・四国	5	(18.1)	5	(18.1)	31
					(100)
九州・沖縄	12	(30.8)	6	(15.4)	39
					(100)



32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

コメディカル

回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
A	N	46	14	152	212
	%	(21.7)	(6.6)	(71.7)	(100)
B	N	35	16	62	113
	%	(31.0)	(14.2)	(54.9)	(100)
C	N	4	4	4	12
	%	(33.3)	(33.3)	(33.3)	(100)

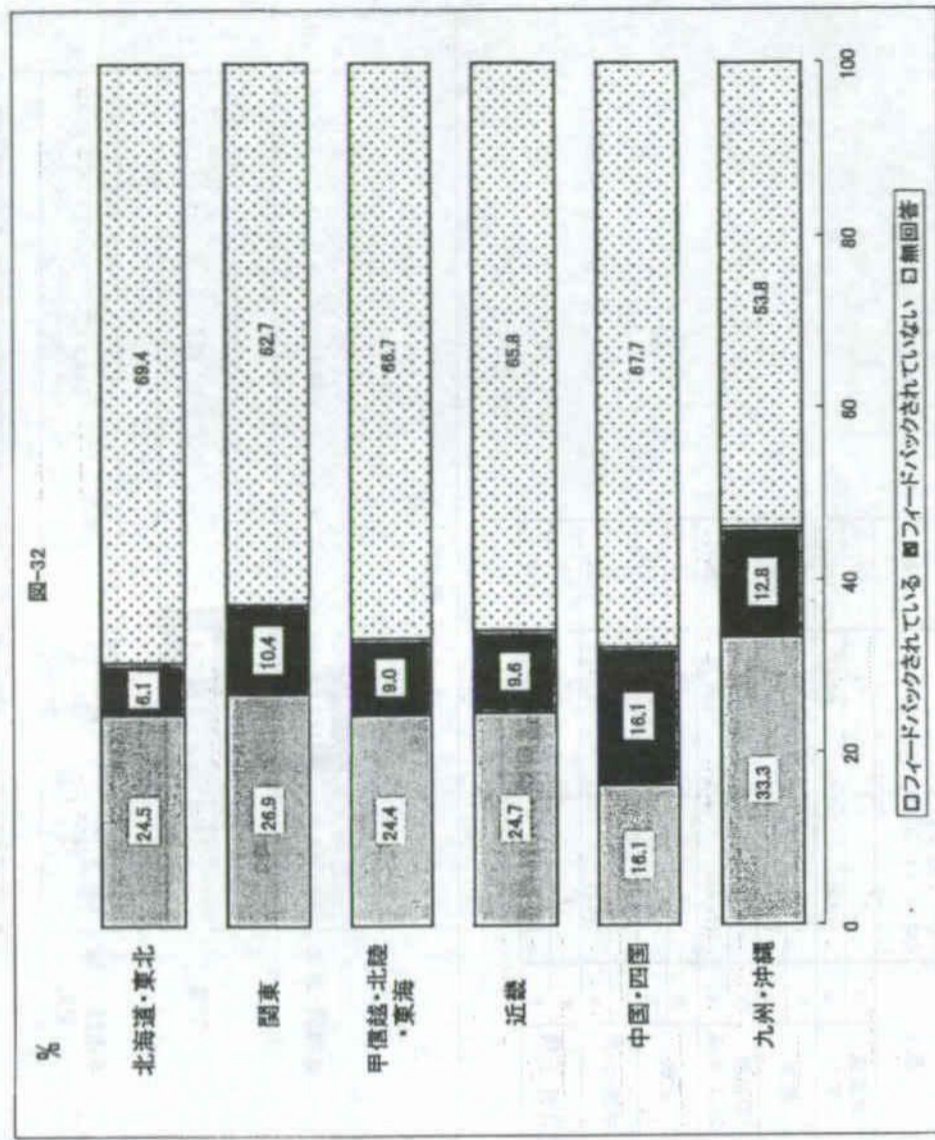


A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

32. 上記の分析結果が、毎年職員にフィードバックされている。(複数回答可)

コメディカル

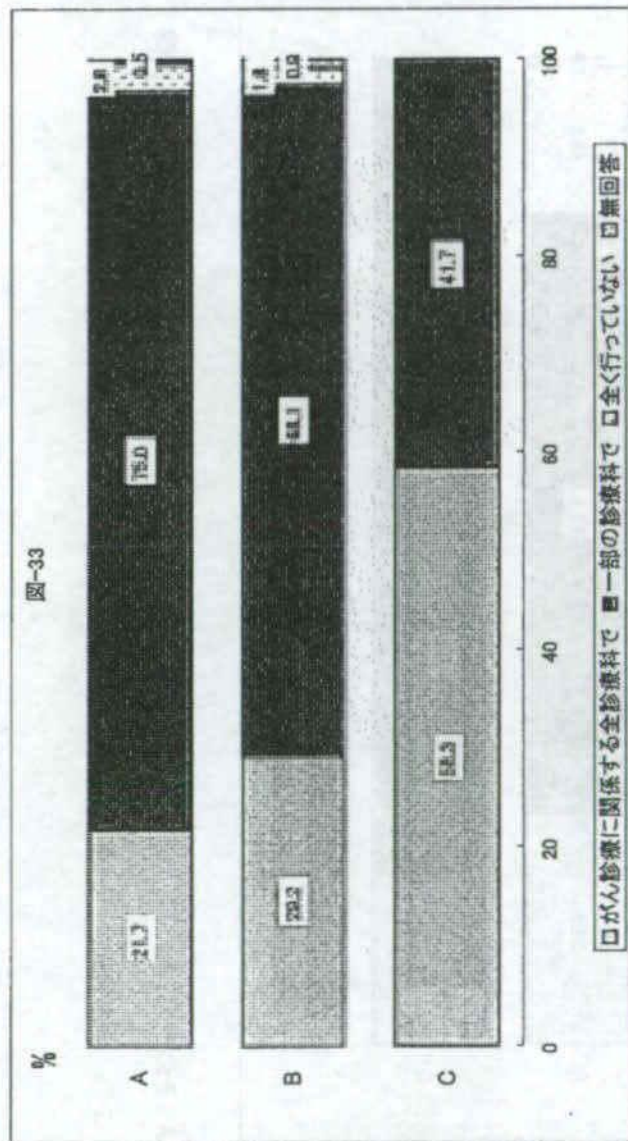
回答	フィードバックされている		フィードバックされていない		合計
北海道・東北	N	12	3	34	49
	%	(24.5)	(6.1)	(69.4)	(100)
関東	N	18	7	42	67
	%	(26.9)	(10.4)	(62.7)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	19	7	52	78
	%	(24.4)	(9.0)	(66.7)	(100)
近畿	N	18	7	48	73
	%	(24.7)	(9.6)	(65.8)	(100)
中国・四国	N	5	5	21	31
	%	(16.1)	(16.1)	(67.7)	(100)
九州・沖縄	N	13	5	21	39
	%	(33.3)	(12.8)	(53.8)	(100)



4.4 症例の検討

33. 複数の診療科の医師が参加する、症例検討会がある

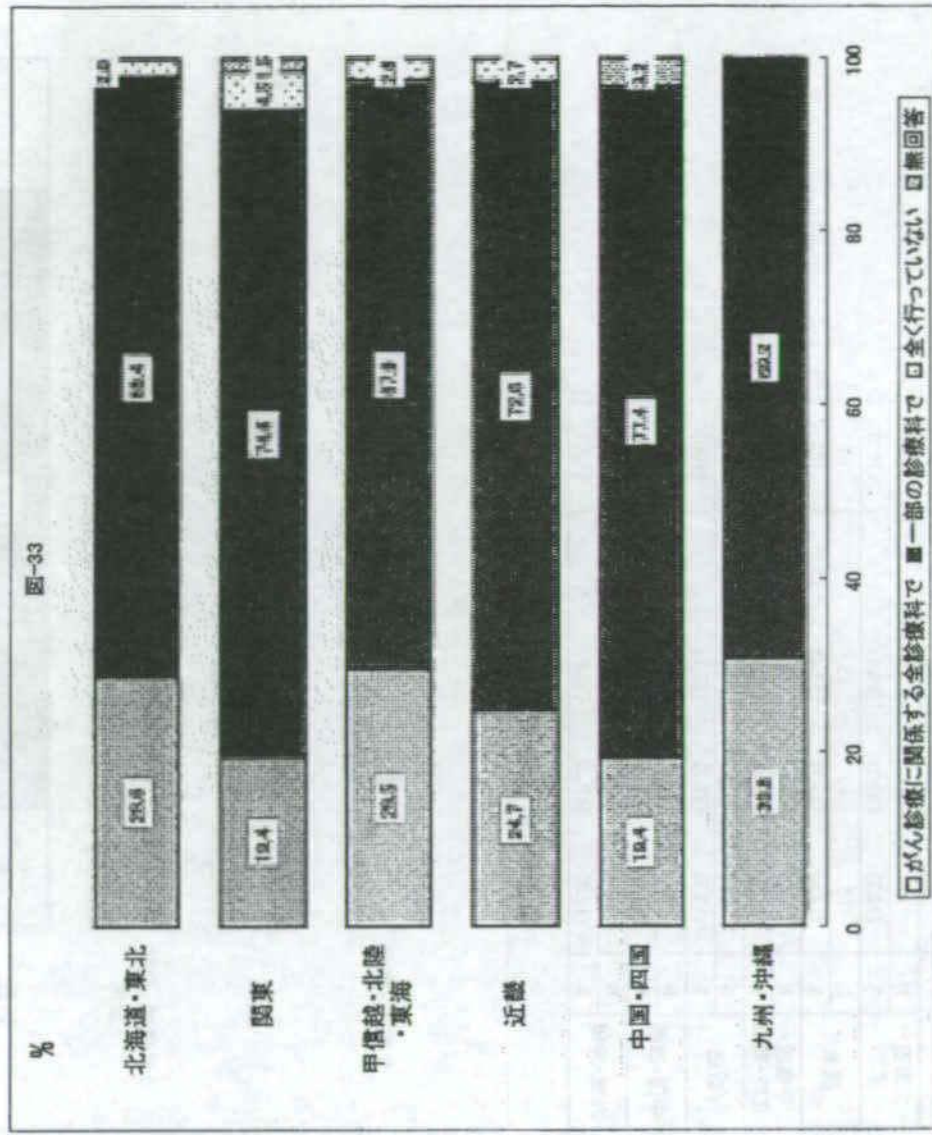
回答	関係する 全診療科		一部の診 療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
A	46	(21.7)	159	(75.0)	6	212 (100)
B	33	(28.2)	77	(68.1)	2	113 (100)
C	7	(58.3)	5	(41.7)		12 (100)



A : その他の病院 B : 地域がん診療連携拠点病院 C : 都道府県がん診療連携拠点病院

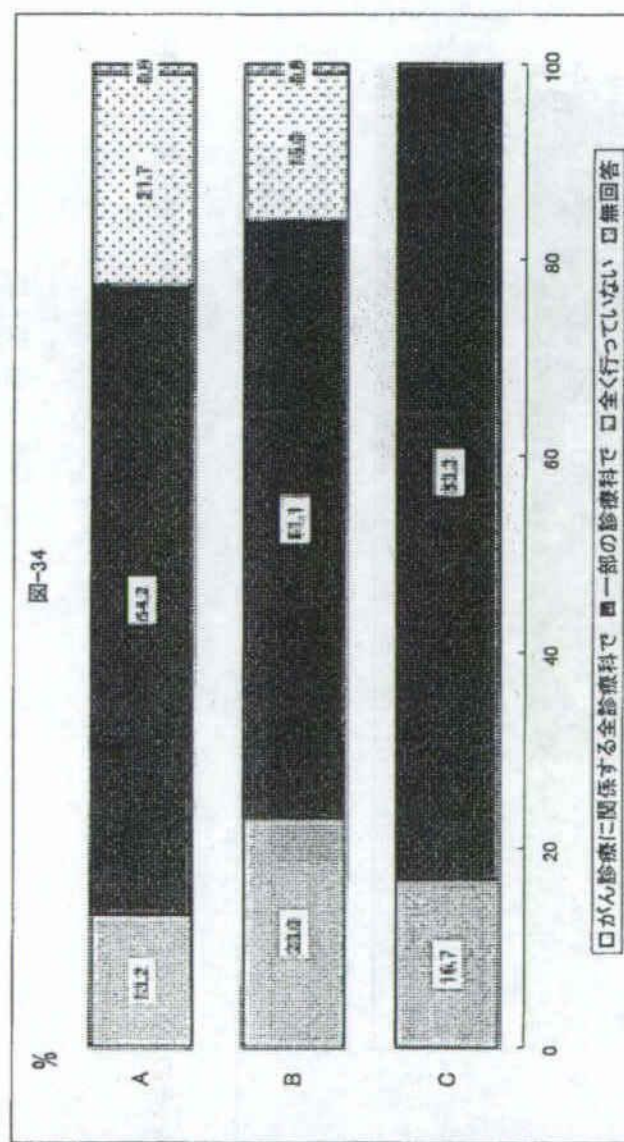
33. 複数の診療科の医師が参加する、症例検討会がある

回答	関係する 全診療科		一部の診 療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
北海道・東北	14	(28.6)	34	(69.4)	1	49 (100)
関東	13	(19.4)	50	(74.6)	3	67 (100)
甲信越・北陸・東海	23	(29.5)	53	(67.9)	2	78 (100)
近畿	18	(24.7)	53	(72.6)	2	73 (100)
中国・四国	6	(19.4)	24	(77.4)	1	31 (100)
九州・沖縄	12	(30.8)	27	(69.2)		39 (100)



34. 医師、看護師、および栄養サポートチーム・理学療法士・緩和ケアチームなどのコメディカルが参加する症例検討会がある

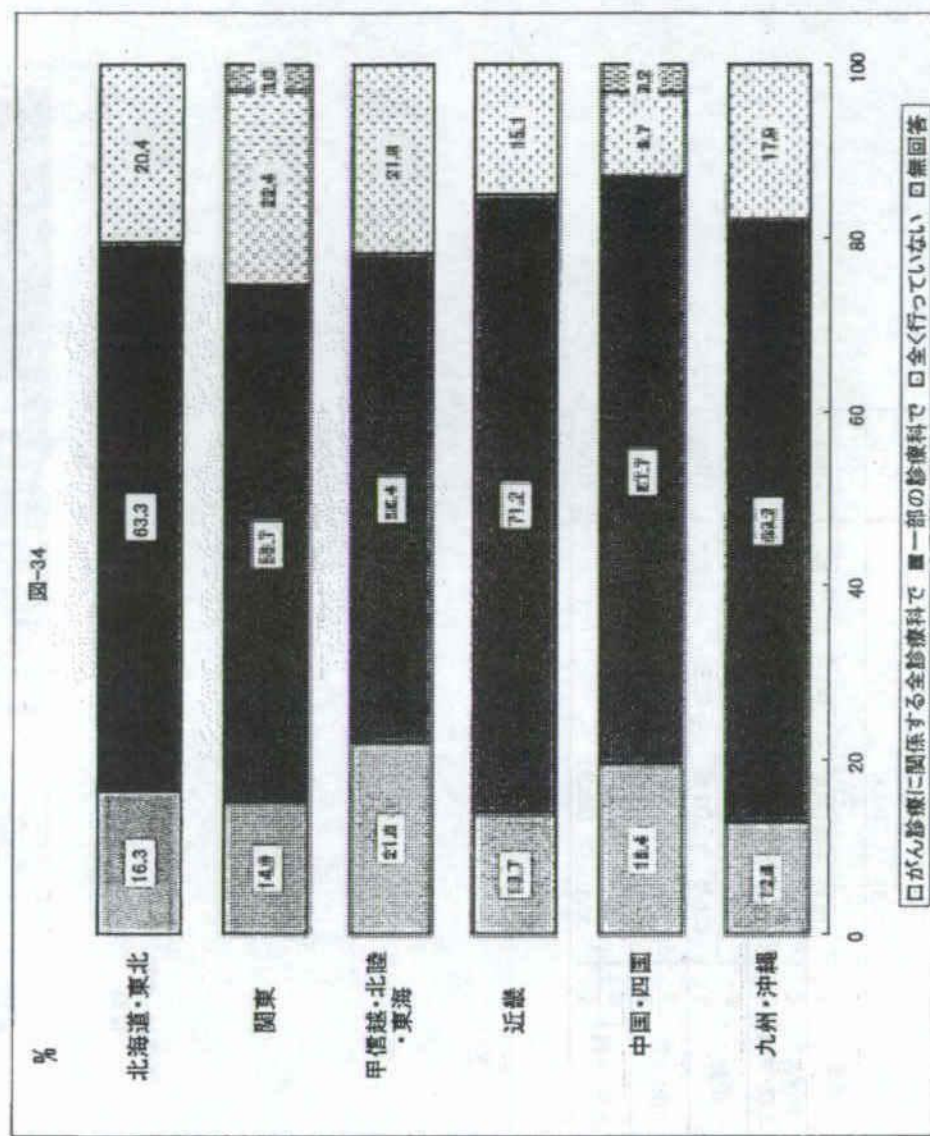
回答	関係する全診療科		一部の診療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
A	28	(13.2)	136	(64.2)	2	212 (100)
B	26	(23.0)	69	(61.1)	1	113 (100)
C	2	(16.7)	10	(83.3)		12 (100)



A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

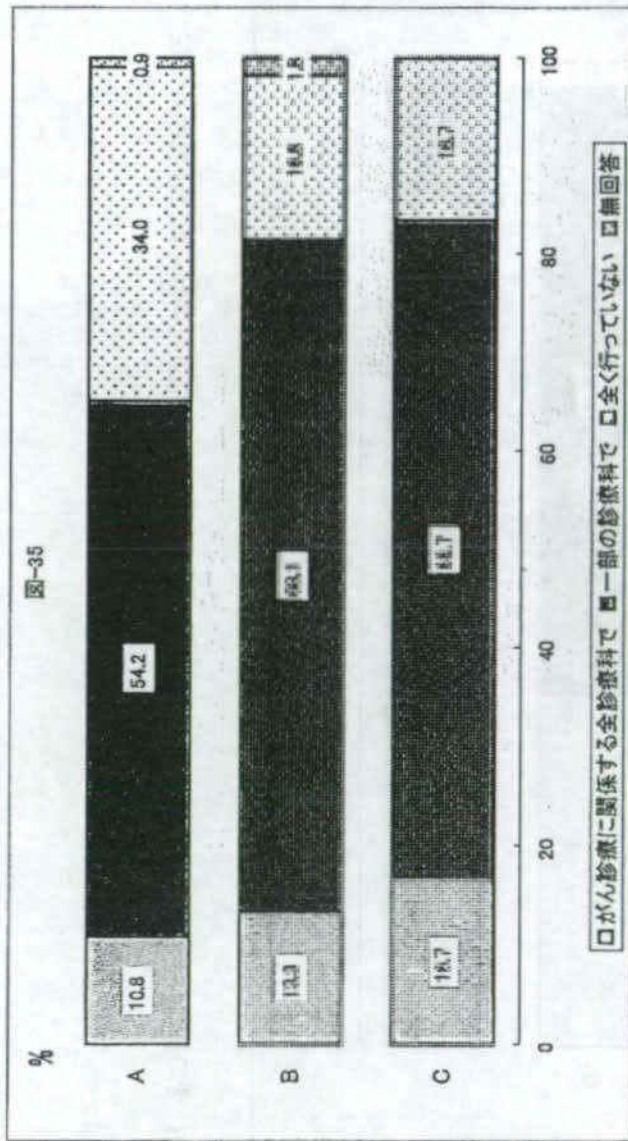
34. 医師、看護師、および栄養サポートチーム・理学療法士・緩和ケアチームなどのコメディカルが参加する症例検討会がある

回答	関係する全診療科		一部の診療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
北海道・東北	8	(16.3)	31	(63.3)	10	49 (100)
関東	10	(14.9)	40	(59.7)	15	67 (100)
甲信越・北陸・東海	17	(21.8)	44	(56.4)	17	78 (100)
近畿	10	(13.7)	52	(71.2)	11	73 (100)
中国・四国	6	(18.4)	21	(67.7)	3	31 (100)
九州・沖縄	5	(12.8)	27	(69.2)	7	39 (100)



35. 症例検討会に、他医療機関の医療職者も参加している

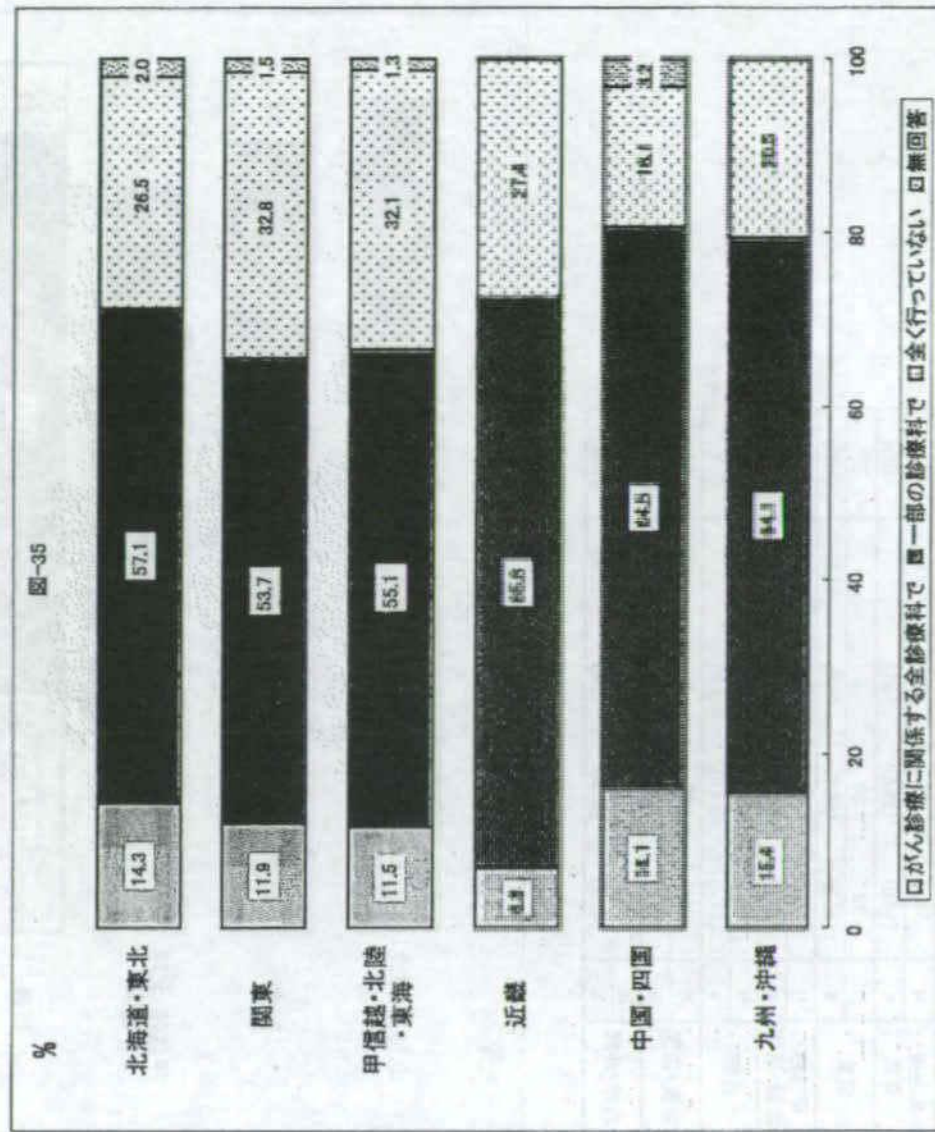
回答	カウンスラに 関係する 全診療科			一部の診 療科で			全く行っ ていない			無回答			合計
	N	%	( )	N	%	( )	N	%	( )	N	%	( )	
A	23	(10.8)	(54.2)	115	(54.2)	(34.0)	72	(34.0)	(0.8)	2	(0.8)	(0.8)	212
B	15	(13.3)	(68.1)	77	(68.1)	(16.8)	19	(16.8)	(1.8)	2	(1.8)	(1.8)	113
C	2	(18.7)	(66.7)	8	(66.7)	(16.7)	2	(16.7)					12
													(100)



A:その他の病院 B:地域がん診療連携拠点病院 C:都道府県がん診療連携拠点病院

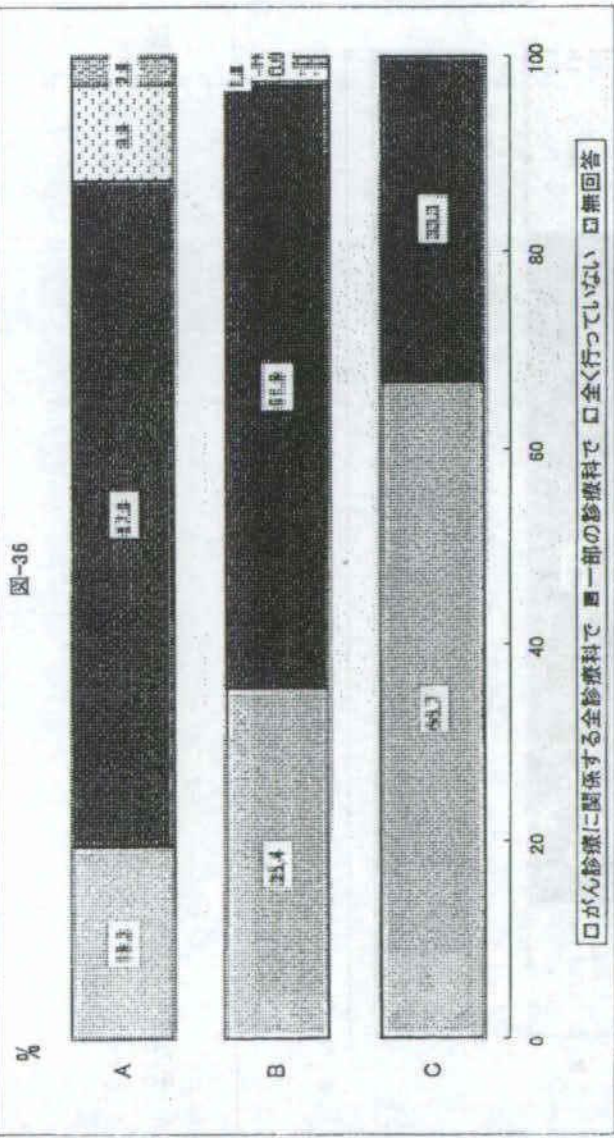
35. 症例検討会に、他医療機関の医療職者も参加している

回答	カウンスラに 関係する 全診療科			一部の診 療科で			全く行っ ていない			無回答			合計
	N	%	( )	N	%	( )	N	%	( )	N	%	( )	
北海道・東北	7	(14.3)	(57.1)	28	(57.1)	(26.5)	13	(26.5)	(2.0)	1	(2.0)	(2.0)	49
関東	8	(11.9)	(53.7)	36	(53.7)	(32.8)	22	(32.8)	(1.5)	1	(1.5)	(1.5)	67
甲信越・北陸・東海	9	(11.5)	(55.1)	43	(55.1)	(32.1)	25	(32.1)	(1.3)	1	(1.3)	(1.3)	78
近畿	5	(8.8)	(65.8)	48	(65.8)	(27.4)	20	(27.4)					73
中国・四国	5	(16.1)	(64.5)	20	(64.5)	(16.1)	5	(16.1)	(3.2)	1	(3.2)	(3.2)	31
九州・沖縄	6	(15.4)	(64.1)	25	(64.1)	(20.5)	8	(20.5)					39
													(100)



36. 治療計画の立案にあたり、必ず複数の担当者により診断・治療・ケアが検討されている

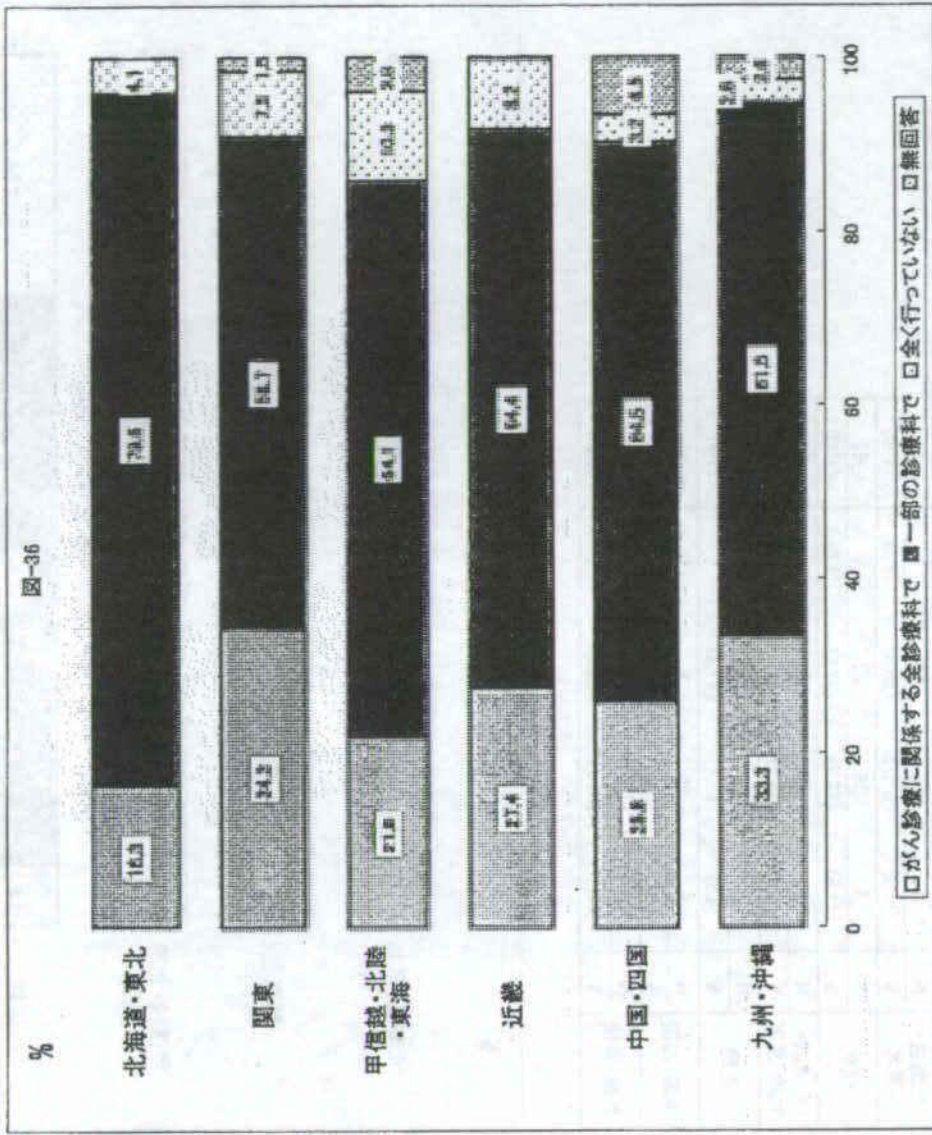
回答	関係する 全診療科		一部の診 療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
A	41	(19.3)	144	(67.9)	6	212
B	40	(35.4)	70	(61.9)	1	113
C	8	(86.7)	4	(33.3)		12
						(100)



A : その他の病院 B : 地域がん診療連携拠点病院 C : 都道府県がん診療連携拠点病院

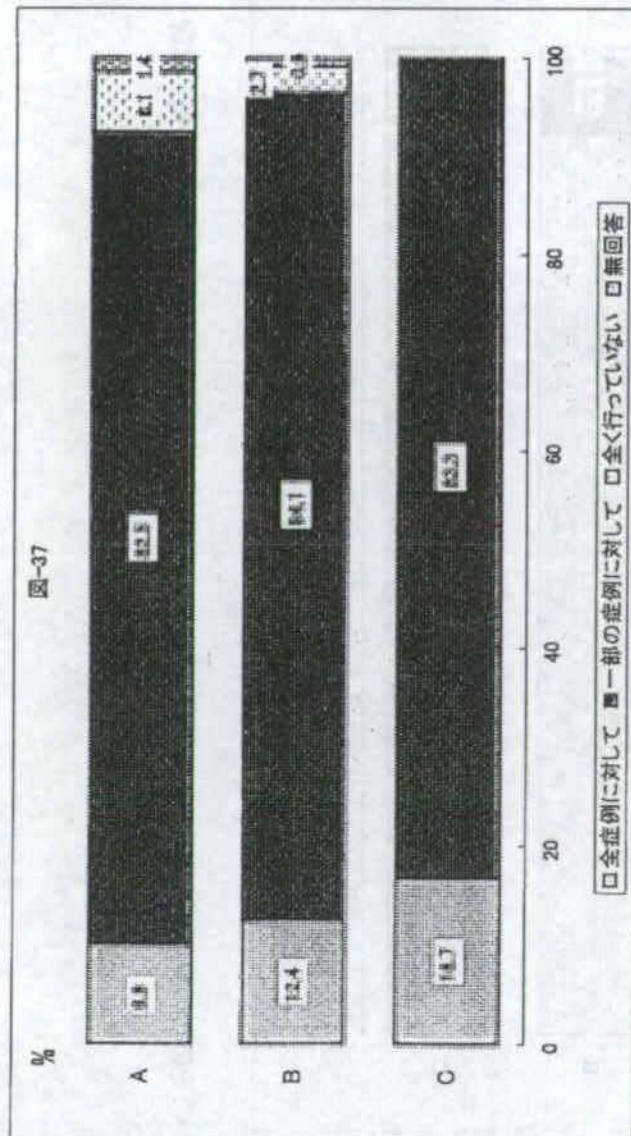
36. 治療計画の立案にあたり、必ず複数の担当者により診断・治療・ケアが検討されている

回答	関係する 全診療科		一部の診 療科で		無回答	合計
	N	%	N	%		
北海道・東北	8	(16.3)	39	(79.6)	2	49
関東	23	(34.3)	38	(56.7)	1	67
甲信越・北陸・東海	17	(21.8)	50	(64.1)	3	78
近畿	20	(27.4)	47	(64.4)	6	73
中国・四国	8	(25.8)	20	(64.5)	2	31
九州・沖縄	13	(33.3)	24	(61.5)	1	39
						(100)



37. 死亡症例の検討会が定期的に行われている(臨床病理カンファレンスを含む)

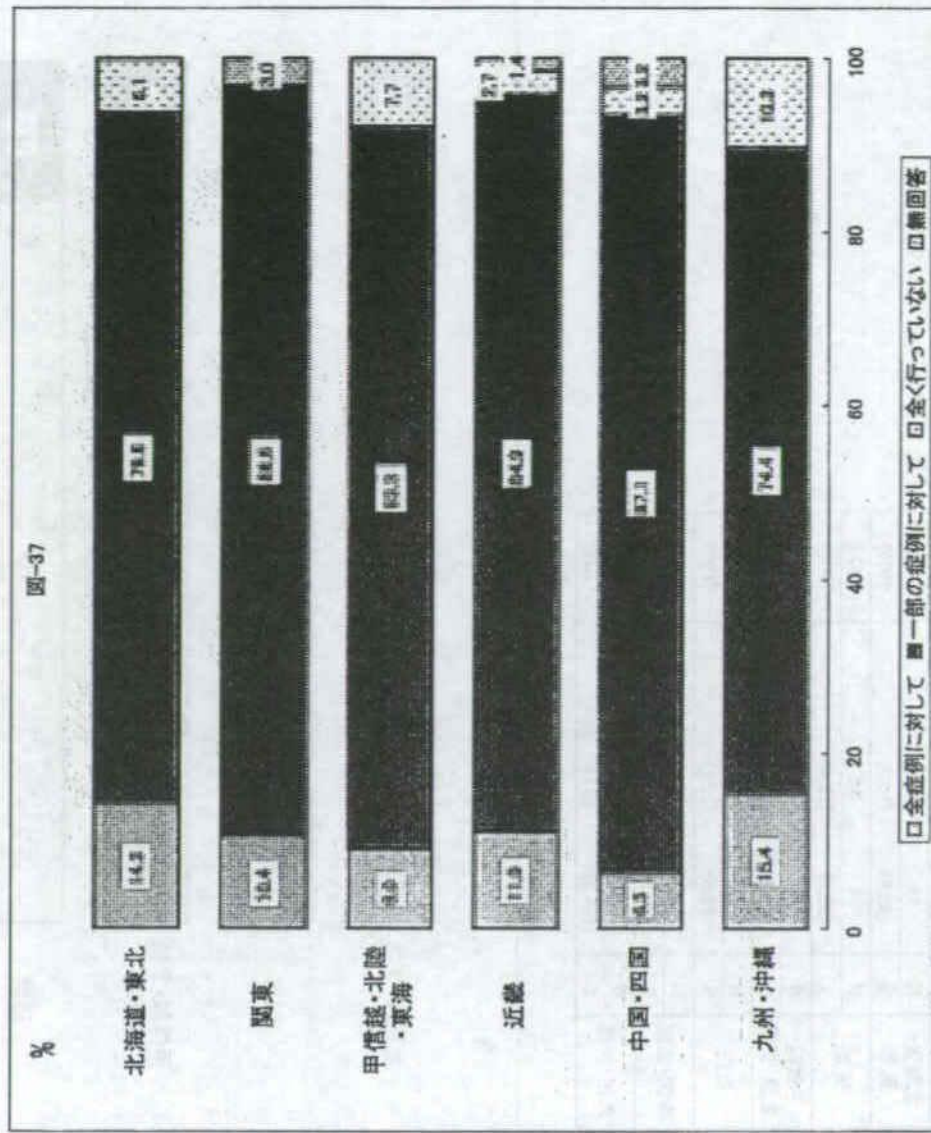
回答	全症例に対して		一部の症例に対して		全く行っていない	無回答	合計
	N	%	N	%			
A	21	(9.9)	175	(82.5)	13	3	212
					(6.1)	(1.4)	(100)
B	14		85		3	1	113
					(2.7)	(0.9)	(100)
C	2		10				12
					(83.3)		(100)



A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

37. 死亡症例の検討会が定期的に行われている(臨床病理カンファレンスを含む)

回答	全症例に対して		一部の症例に対して		全く行っていない		無回答	合計
	N	%	N	%	N	%		
北海道・東北	7	(14.3)	39	(79.6)	3	(6.1)		49
								(100)
関東	7		58			2	67	
								(100)
甲信越・北陸・東海	7	(9.0)	65	(83.3)	6	(7.7)		78
								(100)
近畿	8		62		2	1	73	
								(100)
中国・四国	2		27		1	1	31	
								(100)
九州・沖縄	6	(6.5)	29	(87.1)	4	(3.2)		39
								(100)

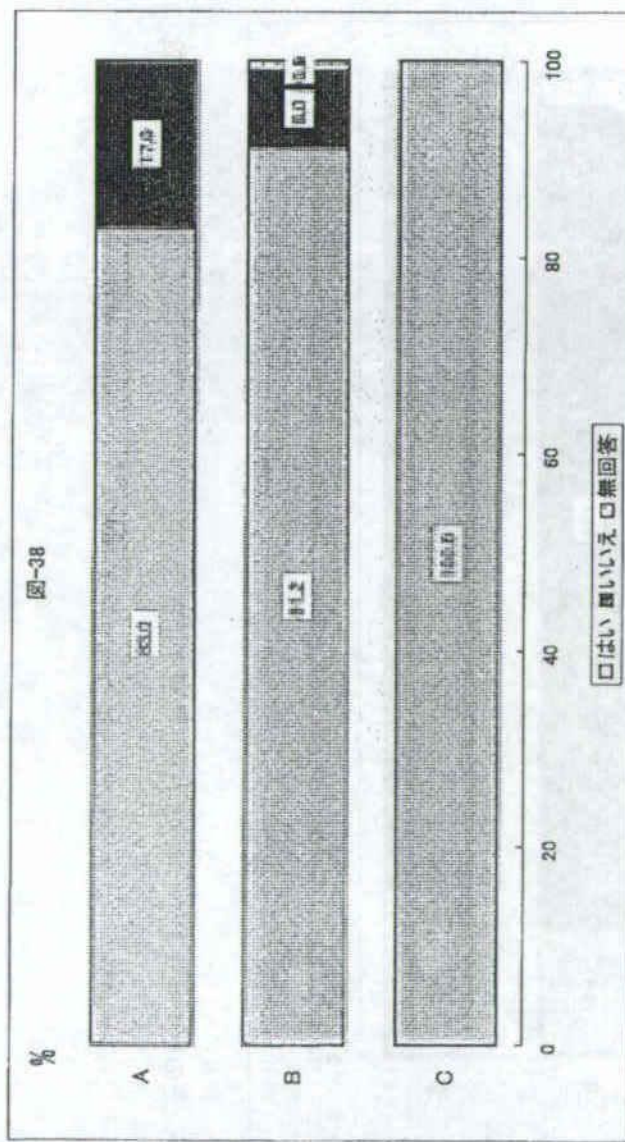




#### 4.5 職員教育・臨床研修

38. 職員なら誰でも常時インターネットを通じて、がん治療に関する最新の情報を利用できる環境にある

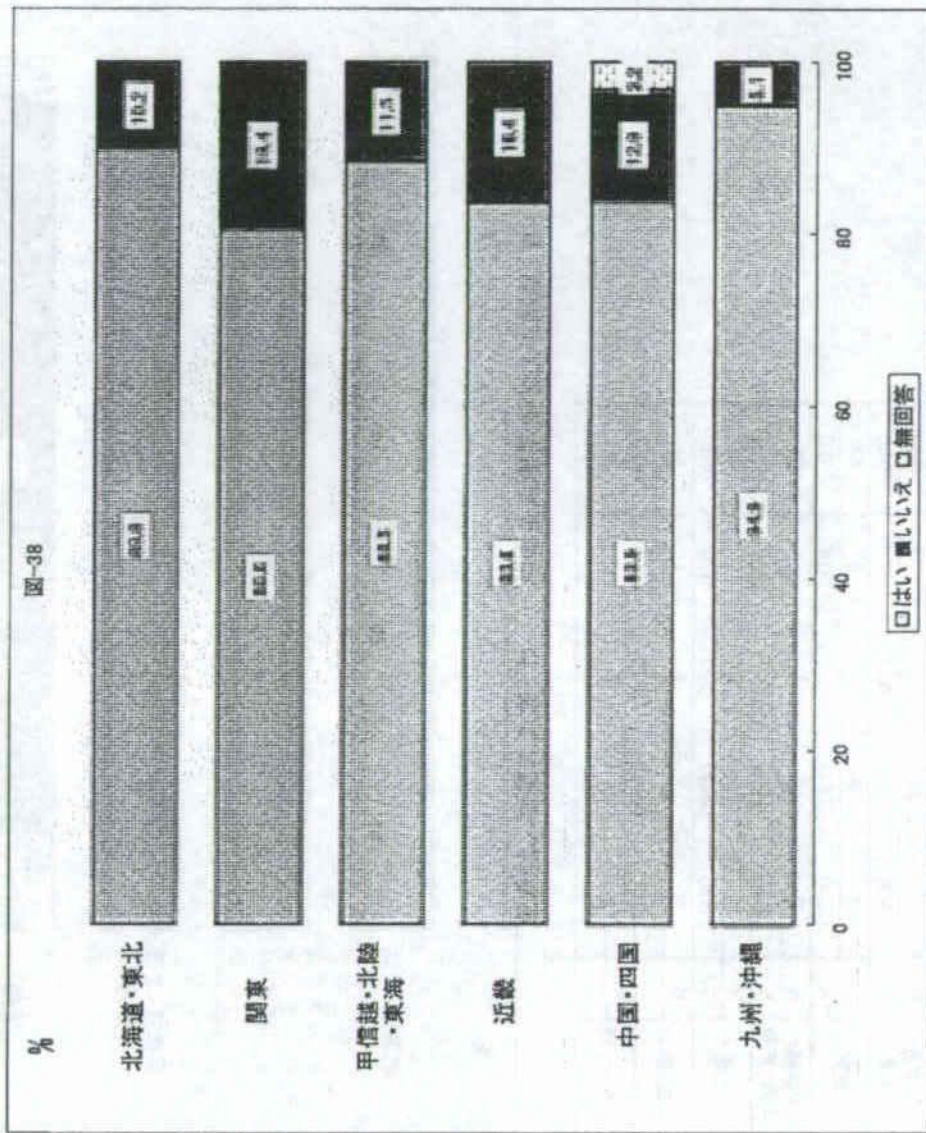
回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	176	36		212
	%	(83.0)	(17.0)		(100)
B	N	103	9	1	113
	%	(91.2)	(8.0)	(0.9)	(100)
C	N	12			12
	%	(100.0)			(100)



A : その他の病院    B : 地域がん診療連携拠点病院    C : 都道府県がん診療連携拠点病院

38. 職員なら誰でも常時インターネットを通じて、がん治療に関する最新の情報を利用できる環境にある

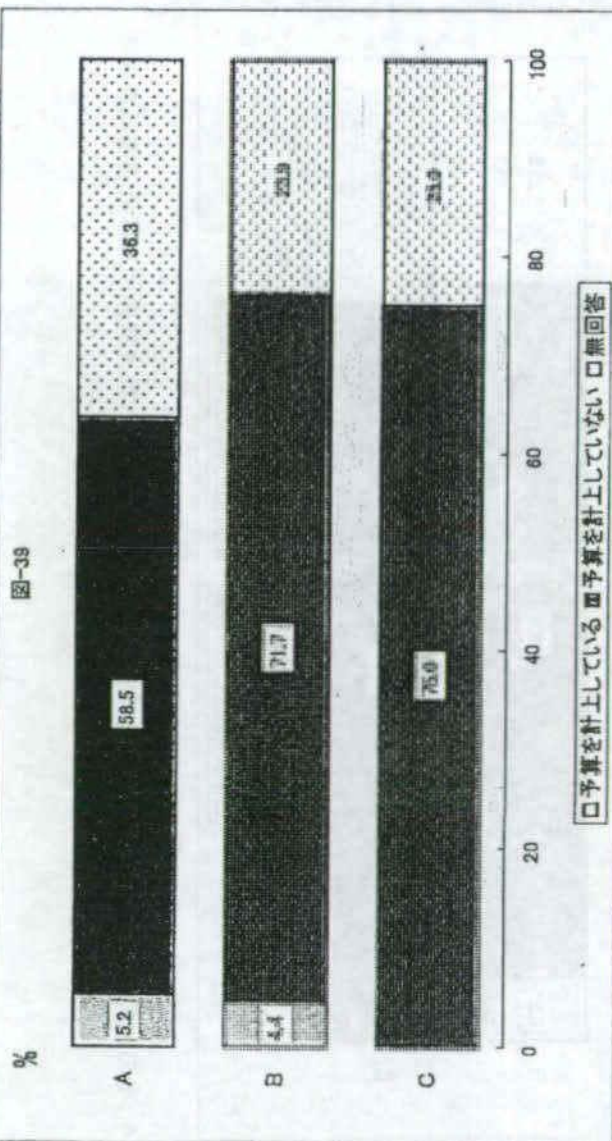
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	44	5		49
	%	(89.8)	(10.2)		(100)
関東	N	54	13		67
	%	(80.6)	(19.4)		(100)
甲信越・北陸・東海	N	69	9		78
	%	(88.5)	(11.5)		(100)
近畿	N	61	12		73
	%	(83.6)	(16.4)		(100)
中国・四国	N	26	4	1	31
	%	(83.9)	(12.9)	(3.2)	(100)
九州・沖縄	N	37	2		39
	%	(94.9)	(5.1)		(100)



39. 医師・看護師が、がん診療に関する施設外研修を受けるための予算を、計上している(複数回答可)

医師

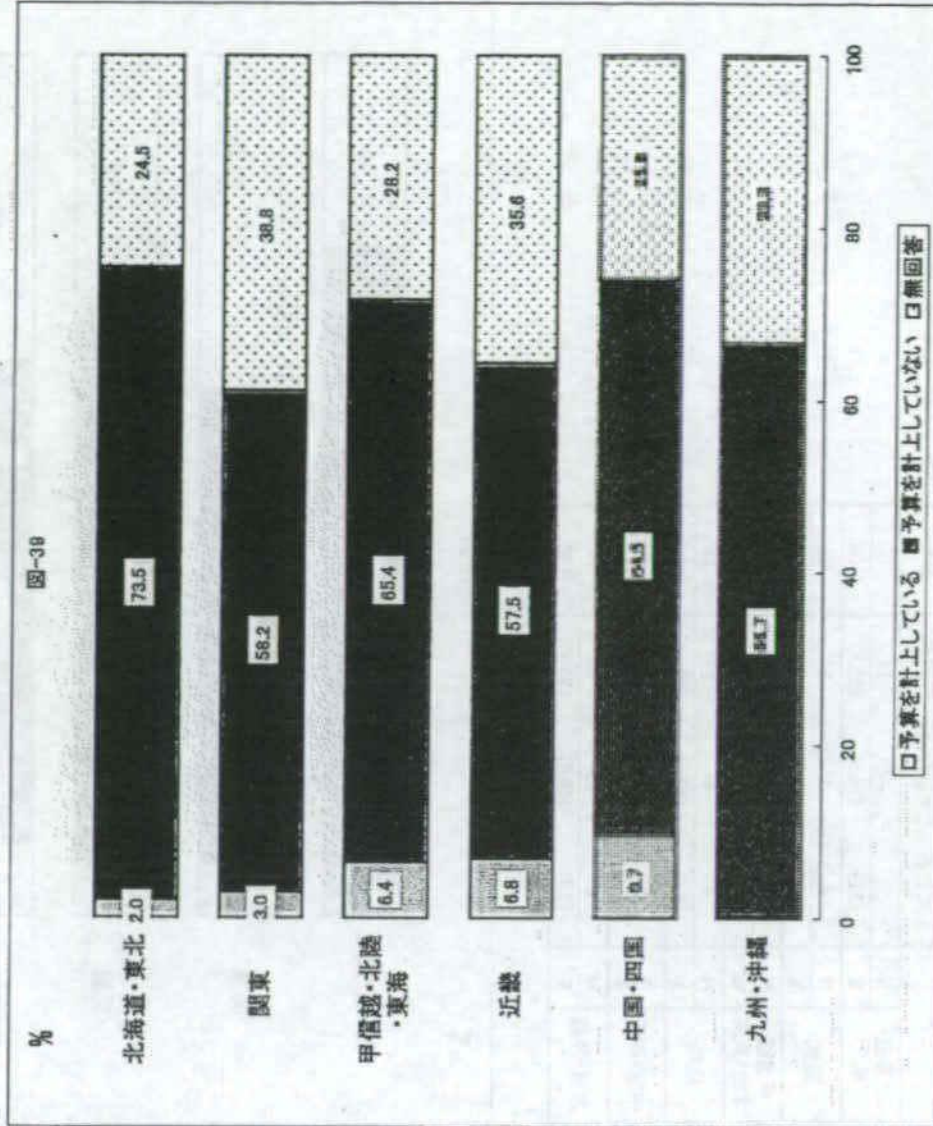
回答	予算を計上している		予算を計上していない		合計
	N	%	N	%	
A	11	(5.2)	124	(58.5)	212
B	5	(4.4)	81	(71.7)	113
C	9	(75.0)	3	(25.0)	12
					(100)



39. 医師・看護師が、がん診療に関する施設外研修を受けるための予算を、計上している(複数回答可)

医師

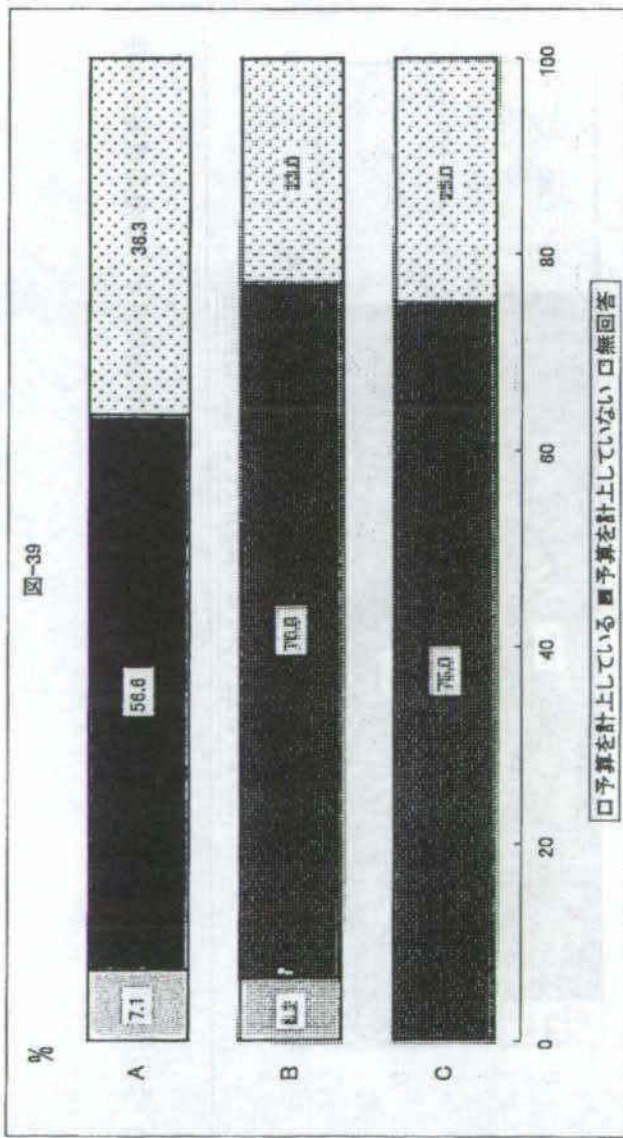
回答	予算を計上している		予算を計上していない		合計
	N	%	N	%	
北海道・東北	1	(2.0)	36	(73.5)	49
関東	2	(3.0)	39	(58.2)	67
甲信越・北陸・東海	5	(8.4)	51	(65.4)	78
近畿	5	(8.8)	42	(57.5)	73
中国・四国	3	(9.7)	20	(64.5)	31
九州・沖縄	2	(6.7)	13	(33.3)	39
					(100)



39. 医師・看護師が、がん診療に関する施設外研修を受けるための予算を、計上している(複数回答可)

看護師

回答		予算を計上 している		予算を計上 していない		合計
A	N	15	120	77		212
	%	(7.1)	(56.6)	(36.3)		(100)
B	N	7	80	26		113
	%	(6.2)	(70.8)	(23.0)		(100)
C	N		9	3		12
	%		(75.0)	(25.0)		(100)

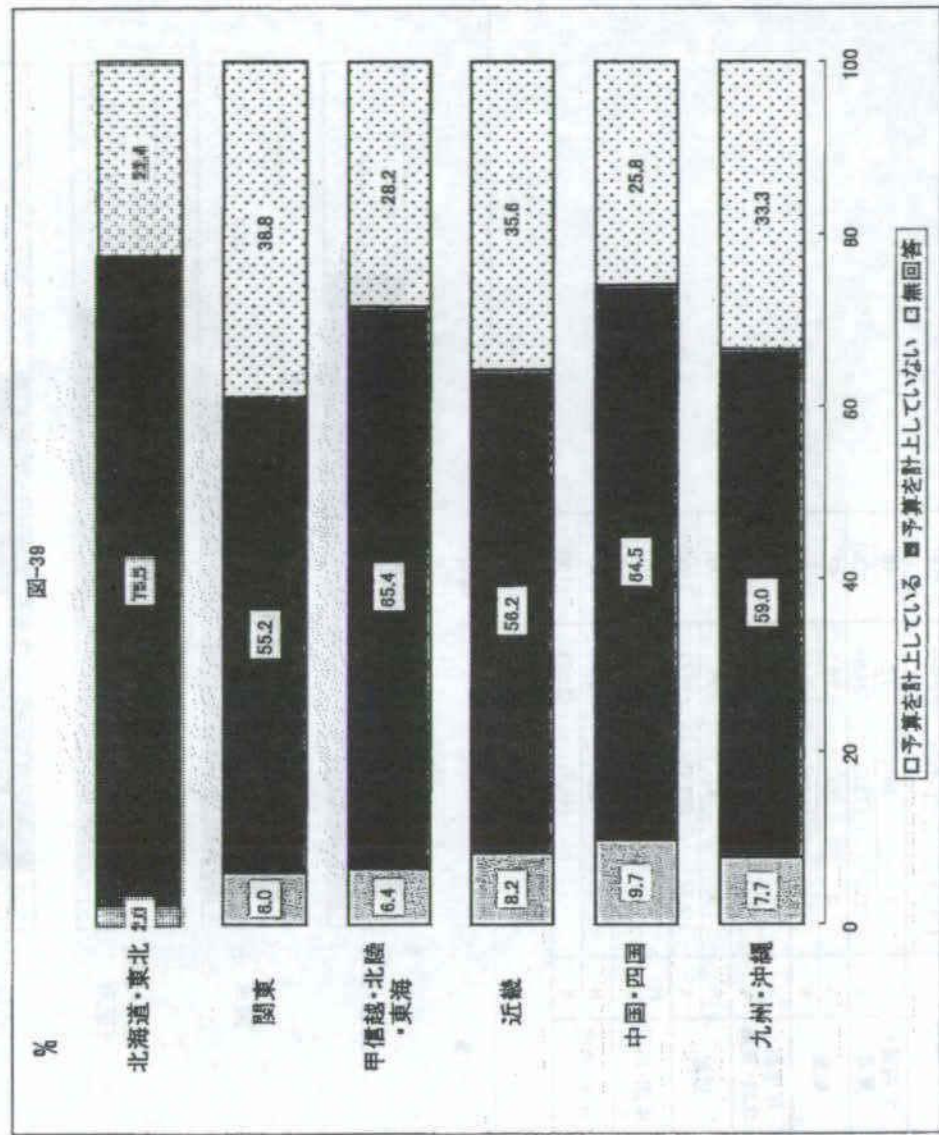


A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

39. 医師・看護師が、がん診療に関する施設外研修を受けるための予算を、計上している(複数回答可)

看護師

回答		予算を計上 している		予算を計上 していない		合計
北海道・東北	N	1	37	11		49
	%	(2.0)	(75.5)	(22.4)		(100)
関東	N	4	37	26		67
	%	(6.0)	(55.2)	(38.8)		(100)
甲信越・北陸・東海	N	5	51	22		78
	%	(6.4)	(65.4)	(28.2)		(100)
近畿	N	6	41	26		73
	%	(8.2)	(56.2)	(35.6)		(100)
中国・四国	N	3	20	8		31
	%	(9.7)	(64.5)	(25.8)		(100)
九州・沖縄	N	3	23	13		39
	%	(7.7)	(59.0)	(33.3)		(100)

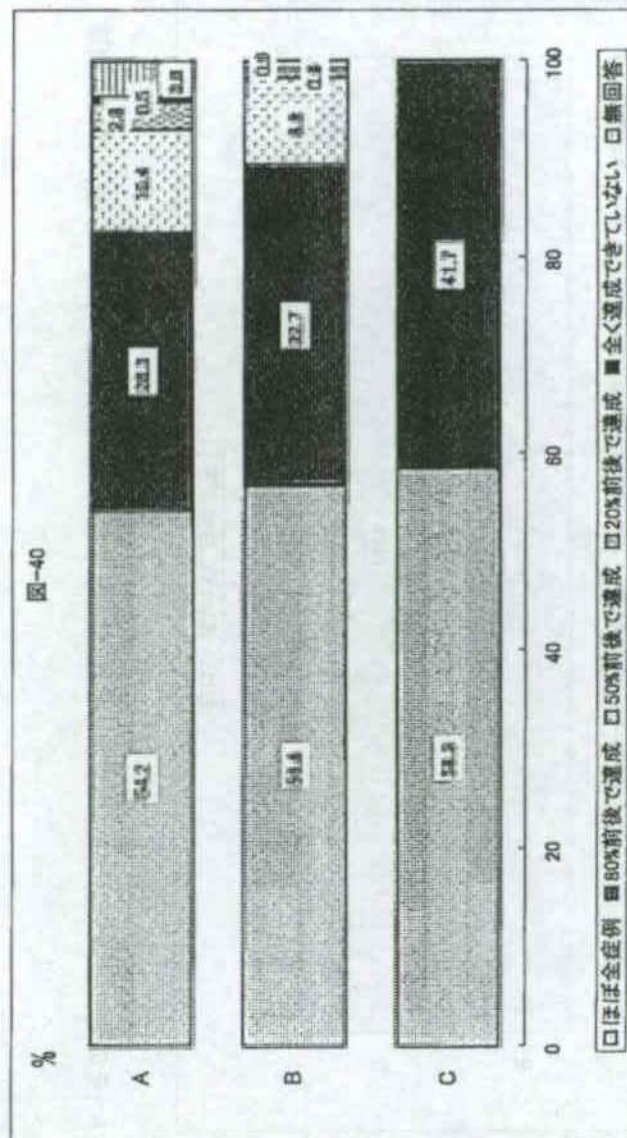


第5領域 医療の質と安全のためのケアプロセス

5.1 がんの診断

40. 担当医師は、適切な分類を用いた病期を診療記録に明記している

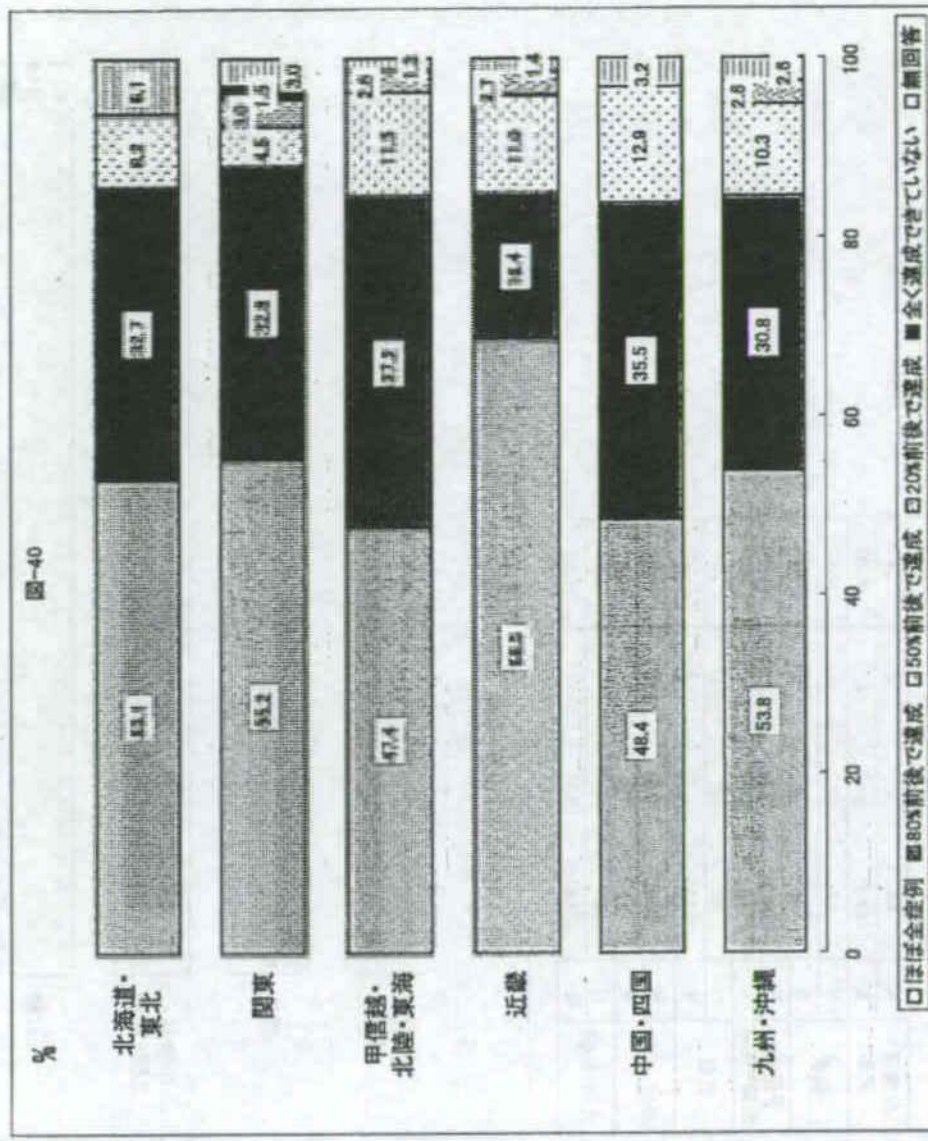
回答	ほぼ80%前後で達成		50%前後で達成		20%前後で達成		全く達成できていない	無回答	合計
	N	%	N	%	N	%			
A	115	(54.2)	60	(28.3)	22	(10.4)	6	1	212
B	64	(56.6)	37	(32.7)	10	(8.8)	1	1	113
C	7	(58.3)	5	(41.7)					12
									(100)



A : その他の病院 B : 地域がん診療連携拠点病院 C : 都道府県がん診療連携拠点病院

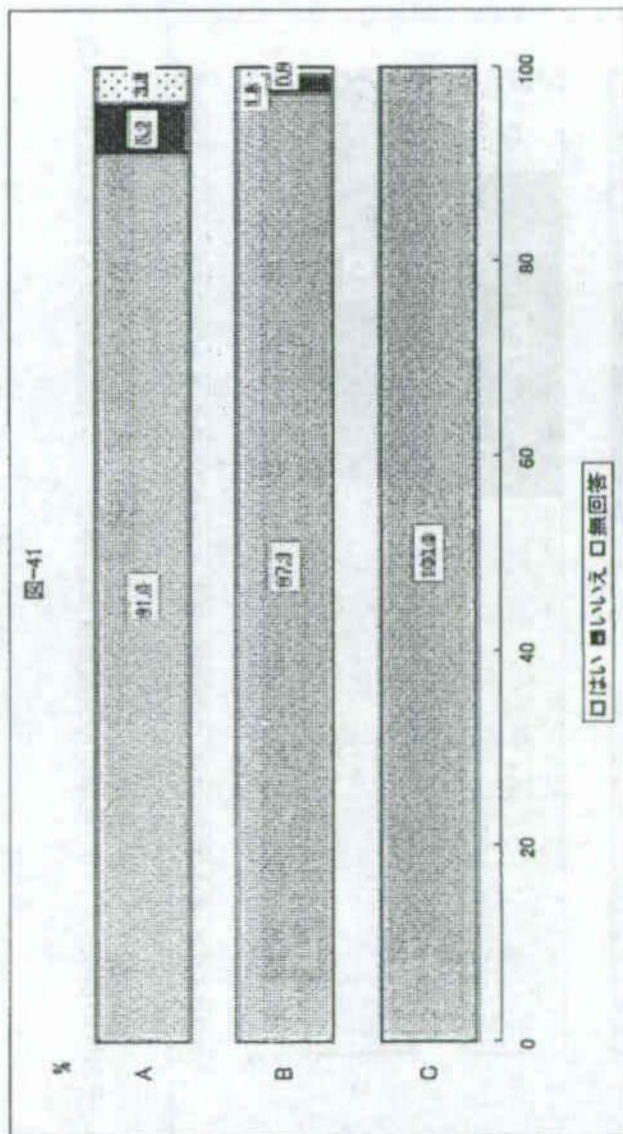
40. 担当医師は、適切な分類を用いた病期を診療記録に明記している

回答	ほぼ80%前後で達成		50%前後で達成		20%前後で達成		全く達成できていない	無回答	合計
	N	%	N	%	N	%			
北海道・東北	26	(53.1)	16	(32.7)	4	(8.2)		3	49
関東	37	(55.2)	22	(32.8)	3	(4.5)	2	2	67
甲信越・北陸・東海	37	(47.4)	29	(37.2)	9	(11.5)	2	1	78
近畿	50	(68.5)	12	(16.4)	8	(11.0)	2	1	73
中国・四国	15	(48.4)	11	(35.5)	4	(12.8)		1	31
九州・沖縄	21	(53.8)	12	(30.8)	4	(10.3)	1	1	39
									(100)



41. 90%以上の症例で、がん組織分類(病理診断)が報告されている

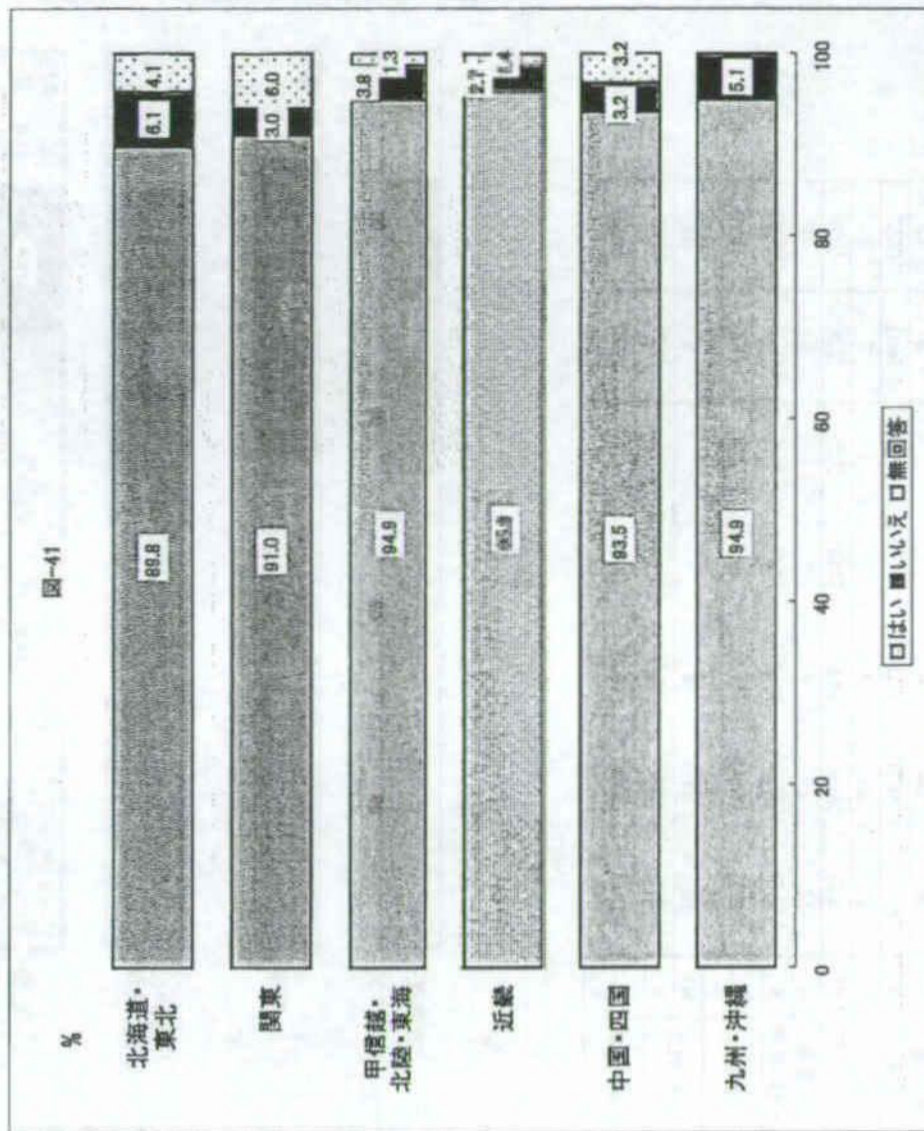
回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	193	11	8	212
	%	(91.0)	(5.2)	(3.8)	(100)
B	N	110	2	1	113
	%	(97.3)	(1.8)	(0.9)	(100)
C	N	12			12
	%	(100.0)			(100)



A: その他の病院    B: 地域がん診療連携拠点病院    C: 都道府県がん診療連携拠点病院

41. 90%以上の症例で、がん組織分類(病理診断)が報告されている

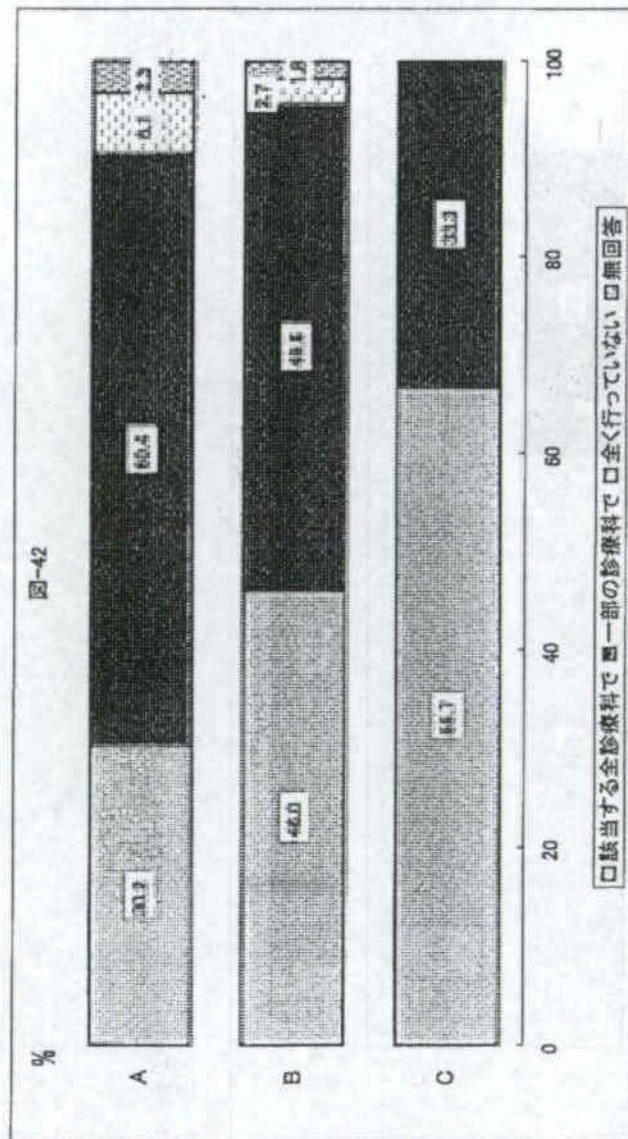
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	44	3	2	49
	%	(89.8)	(6.1)	(4.1)	(100)
関東	N	61	2	4	67
	%	(91.0)	(3.0)	(6.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	74	3	1	78
	%	(94.9)	(3.8)	(1.3)	(100)
近畿	N	70	2	1	73
	%	(95.9)	(2.7)	(1.4)	(100)
中国・四国	N	29	1	1	31
	%	(93.5)	(3.2)	(3.2)	(100)
九州・沖縄	N	37	2		39
	%	(94.9)	(5.1)		(100)



5.2 がんの診療の責任体制

42. 各診療科の責任者は、がん診療に関連した業務や標準的プロトコルの見直しを、定期的に行っている

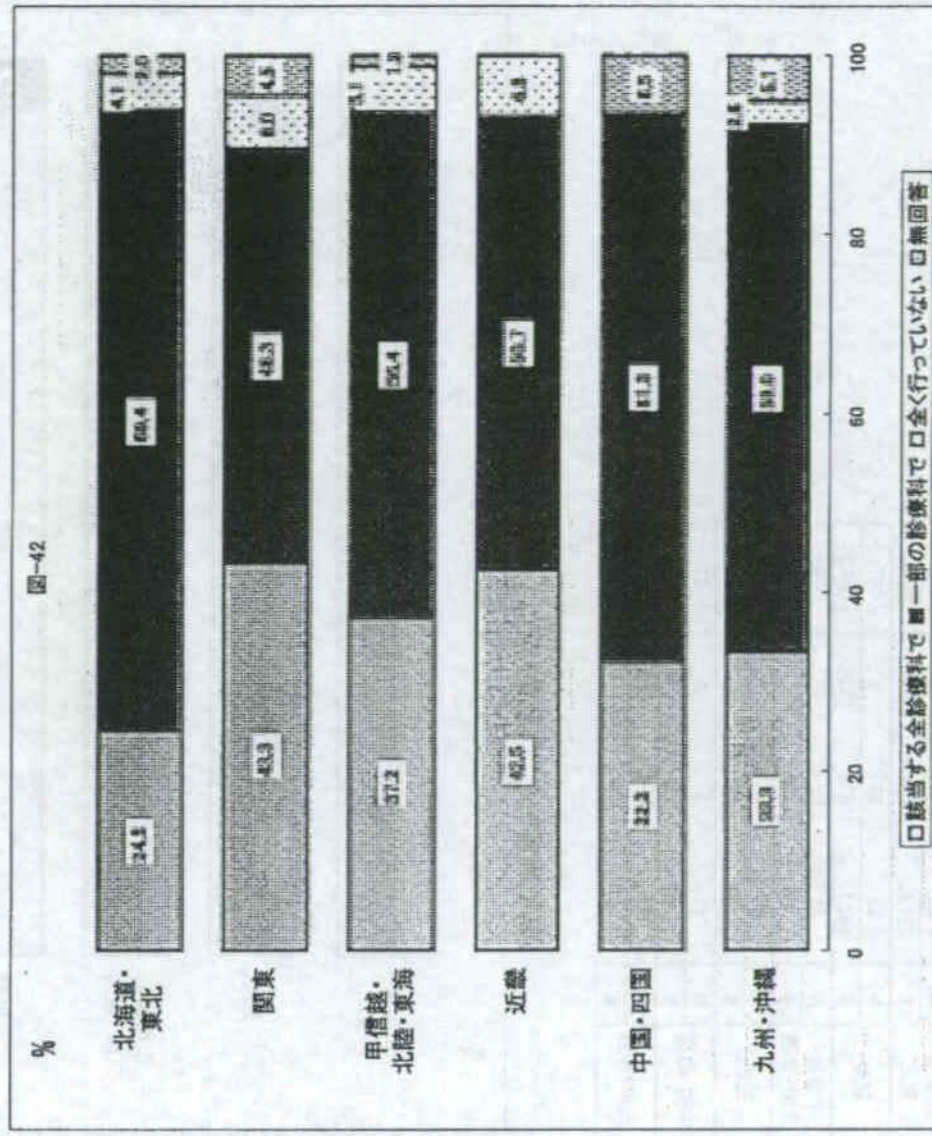
回答	該当する全診療科で		一部の診療科で		全く行って いない	無回答	合計
	N	%	N	%			
A	64	(30.2)	128	(60.4)	13	7	212 (100)
B	52	(46.0)	56	(49.6)	3	2	113 (100)
C	8	(66.7)	4	(33.3)			12 (100)



A : その他の病院    B : 地域がん診療連携拠点病院    C : 都道府県がん診療連携拠点病院

42. 各診療科の責任者は、がん診療に関連した業務や標準的プロトコルの見直しを、定期的に行っている

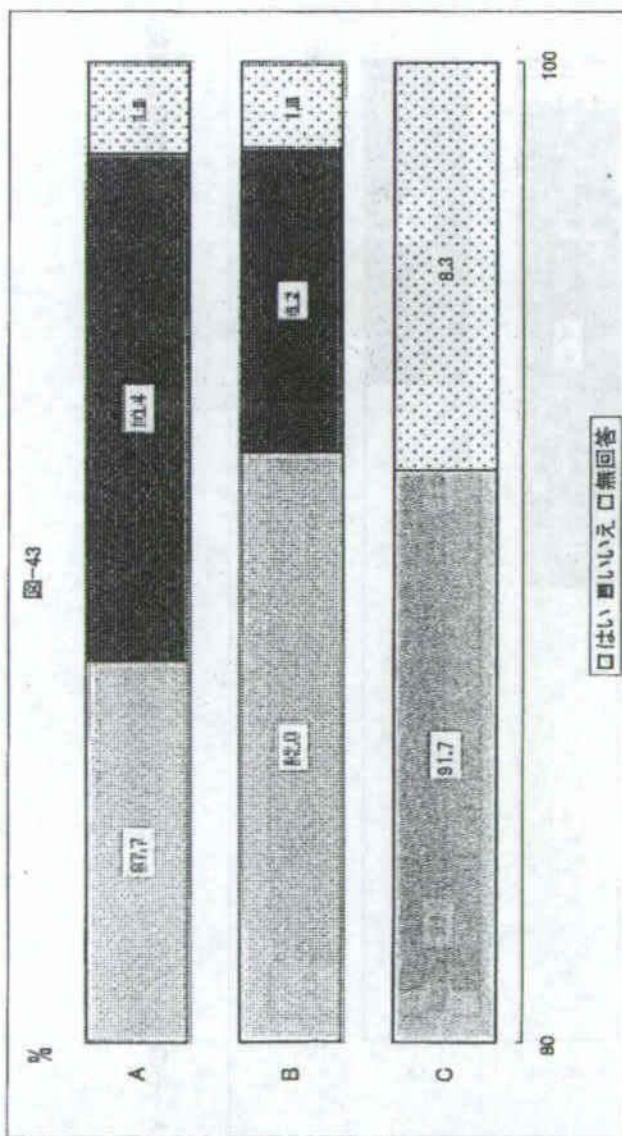
回答	該当する全診療科で		一部の診療科で		全く行って いない	無回答	合計
	N	%	N	%			
北海道・東北	12	(24.5)	34	(69.4)	2	1	49 (100)
	29	(43.3)	31	(46.3)	4	3	67 (100)
甲信越・北陸・東海	29	(37.2)	44	(56.4)	4	1	78 (100)
	31	(42.5)	37	(50.7)	5		73 (100)
中国・四国	10	(32.3)	19	(61.3)		2	31 (100)
	13	(33.3)	23	(59.0)	1	2	39 (100)



5.3 外来抗がん剤治療

43. 外来化学療法は、緊急事態(アナフィキラーシーや血管外漏出など)に備えた心肺蘇生用具・救急カート・酸素吸入装置が整備されている場所を実施されている

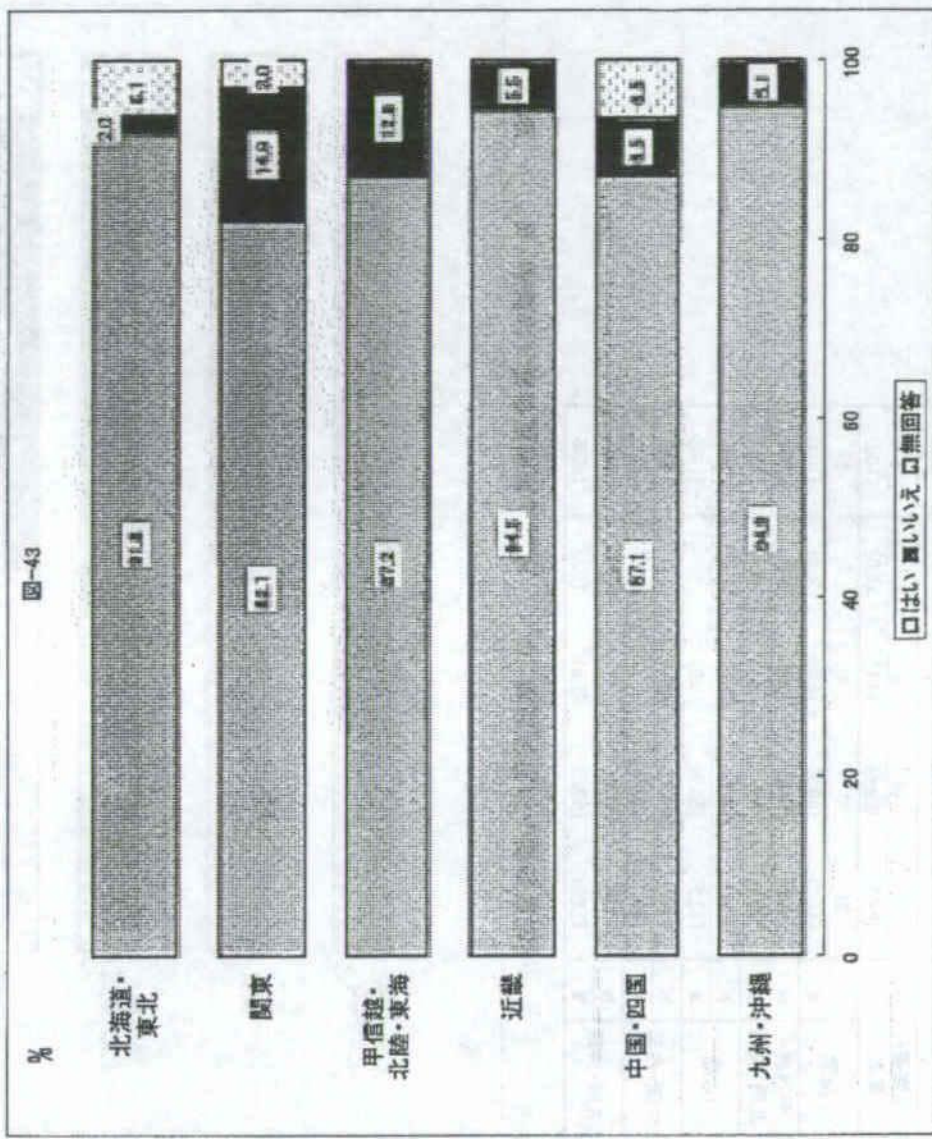
回答	はい	いいえ	無回答	合計
A	N 186	22	4	212
	% (87.7)	(10.4)	(1.9)	(100)
B	N 104	7	2	113
	% (92.0)	(6.2)	(1.8)	(100)
C	N 11	1	(8.3)	12
	% (91.7)		(8.3)	(100)



A: その他の病院    B: 地域がん診療連携拠点病院    C: 都道府県がん診療連携拠点病院

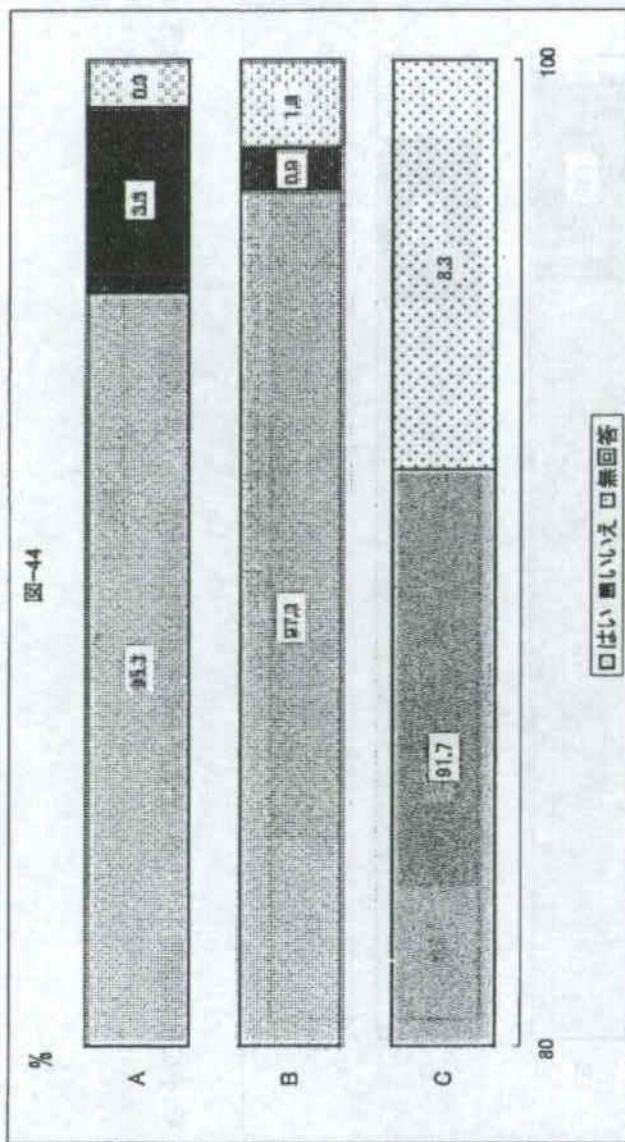
43. 外来化学療法は、緊急事態(アナフィキラーシーや血管外漏出など)に備えた心肺蘇生用具・救急カート・酸素吸入装置が整備されている場所を実施されている

回答	はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N 45	1	3	49
	% (91.8)	(2.0)	(6.1)	(100)
関東	N 55	10	2	67
	% (82.1)	(14.9)	(3.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N 68	10		78
	% (87.2)	(12.8)		(100)
近畿	N 69	4		73
	% (94.5)	(5.5)		(100)
中国・四国	N 27	2	2	31
	% (87.1)	(6.5)	(6.5)	(100)
九州・沖縄	N 37	2		39
	% (94.9)	(5.1)		(100)



44. 緊急事態に備え、外来化学療法を受けている患者が常時、自院あるいは紹介先に入院できる体制が整っている

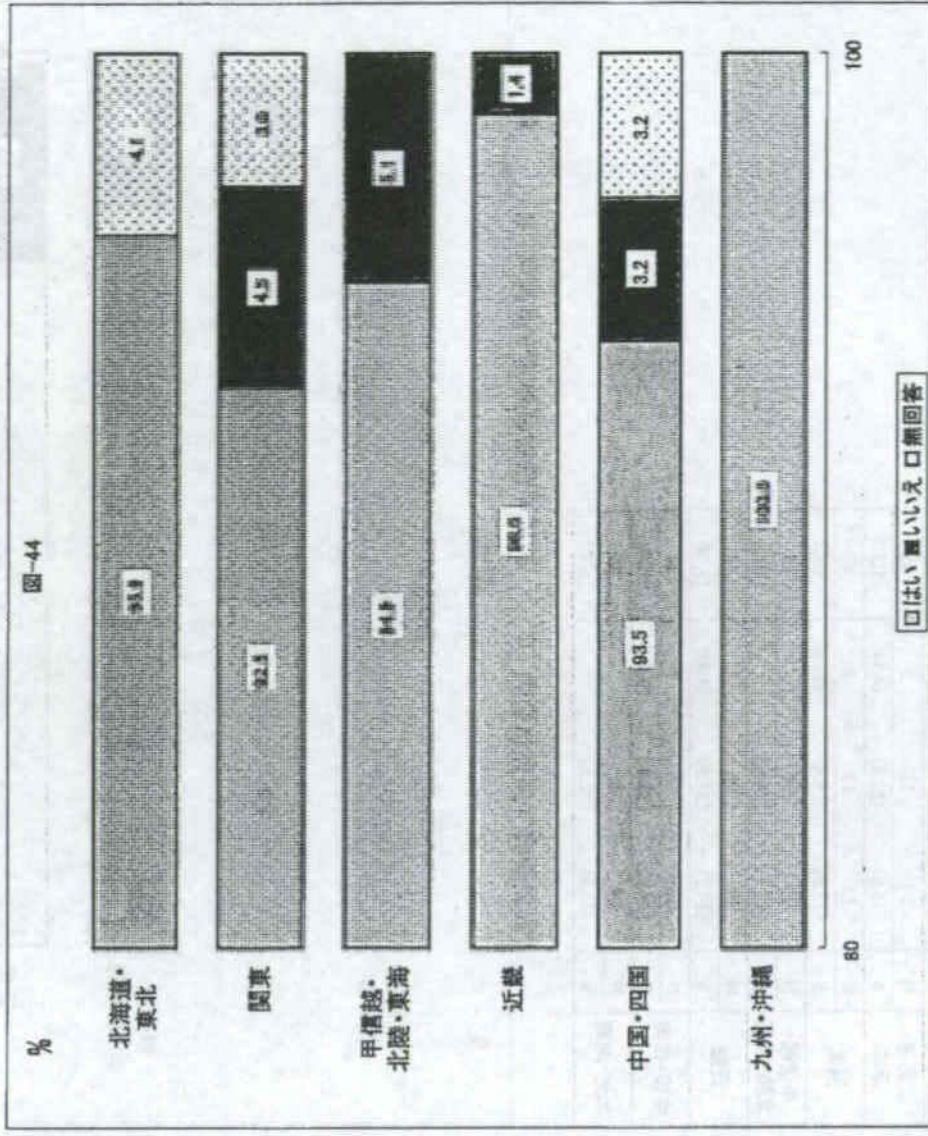
回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	202	8	2	212
	%	(95.3)	(3.8)	(0.9)	(100)
B	N	110	1	2	113
	%	(97.3)	(0.9)	(1.8)	(100)
C	N	11	1	12	12
	%	(91.7)	(8.3)	(100)	



A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

44. 緊急事態に備え、外来化学療法を受けている患者が常時、自院あるいは紹介先に入院できる体制が整っている

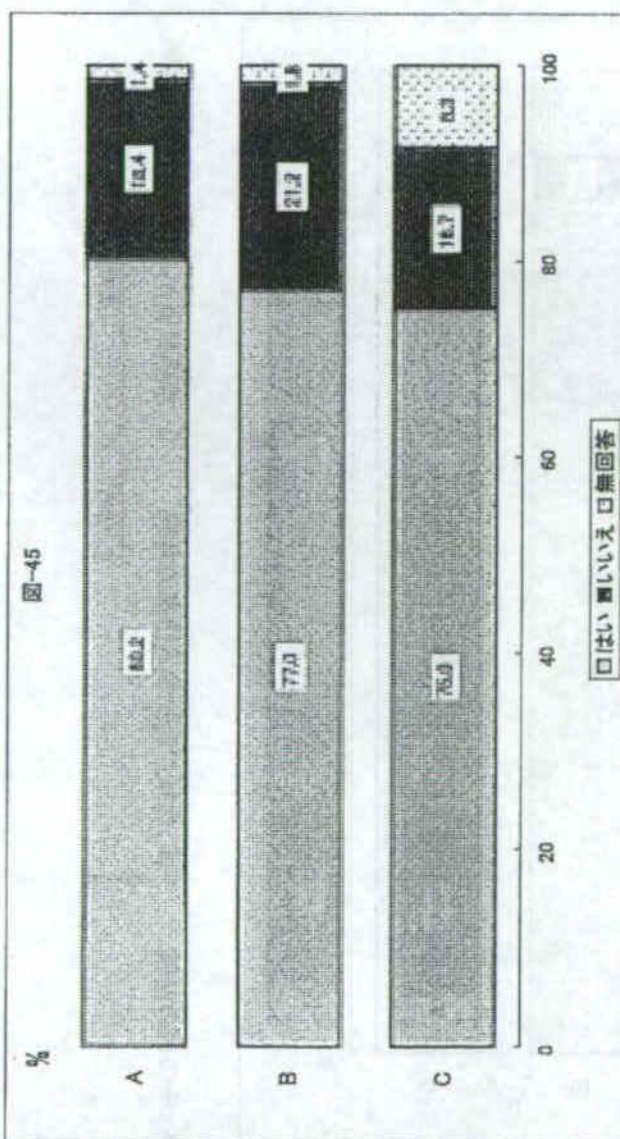
回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	47	2	2	49
	%	(95.9)	(4.1)	(100)	
関東	N	62	3	2	67
	%	(92.5)	(4.5)	(3.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	74	4	1	78
	%	(94.9)	(5.1)	(100)	
近畿	N	72	1	1	73
	%	(98.6)	(1.4)	(100)	
中国・四国	N	29	1	1	31
	%	(93.5)	(3.2)	(3.2)	(100)
九州・沖縄	N	39	0	0	39
	%	(100.0)			(100)





45. 外来化学療法で治療を受ける患者の観察体制が整備され、急変に直ちに対応できる医師が外来に常駐している

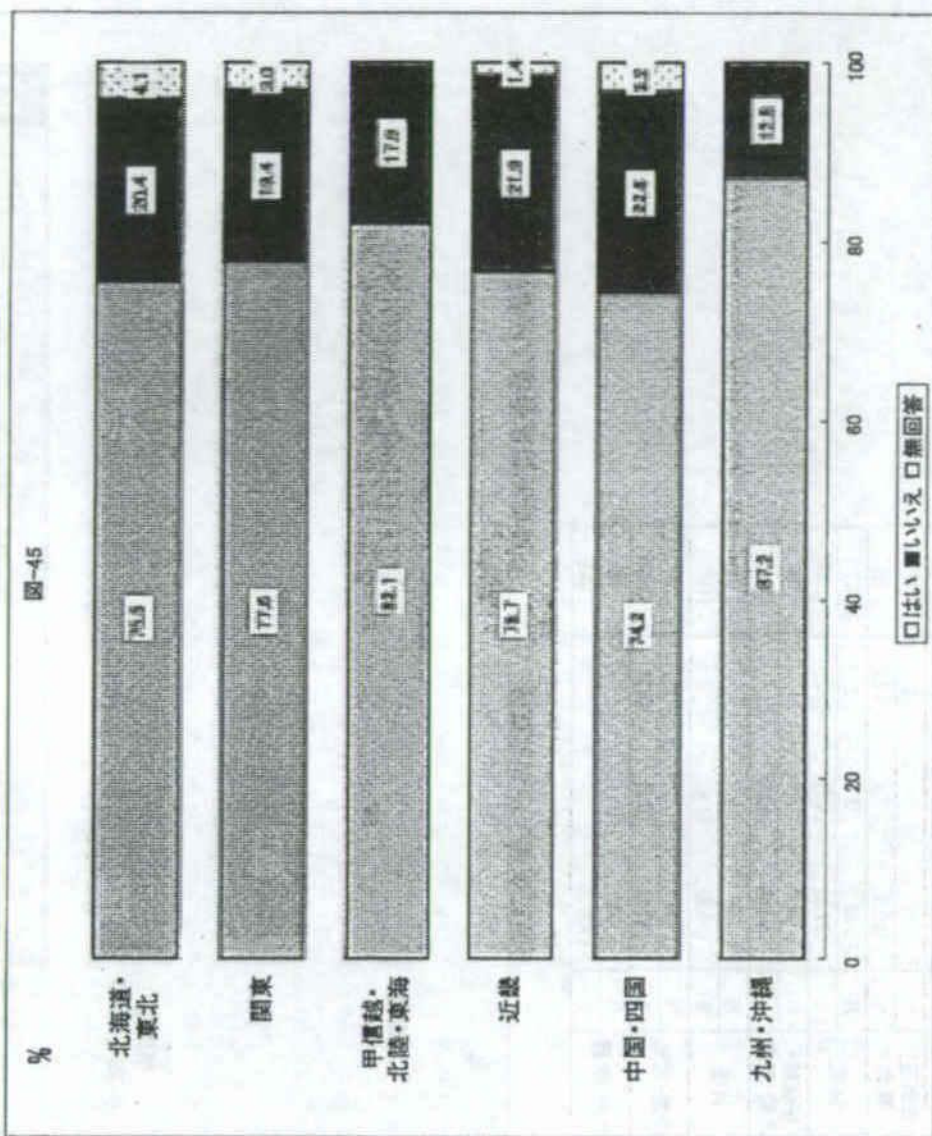
回答	はい			いいえ			無回答			合計
	N	%		N	%		N	%		
A	170	(80.2)	39	(18.4)	3	(1.4)	3		212	(100)
B	87		24		2		2		113	
	N	%	(77.0)	(21.2)	(1.8)				(100)	
C	9		2		1		1		12	
	N	%	(75.0)	(16.7)	(8.3)				(100)	



A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

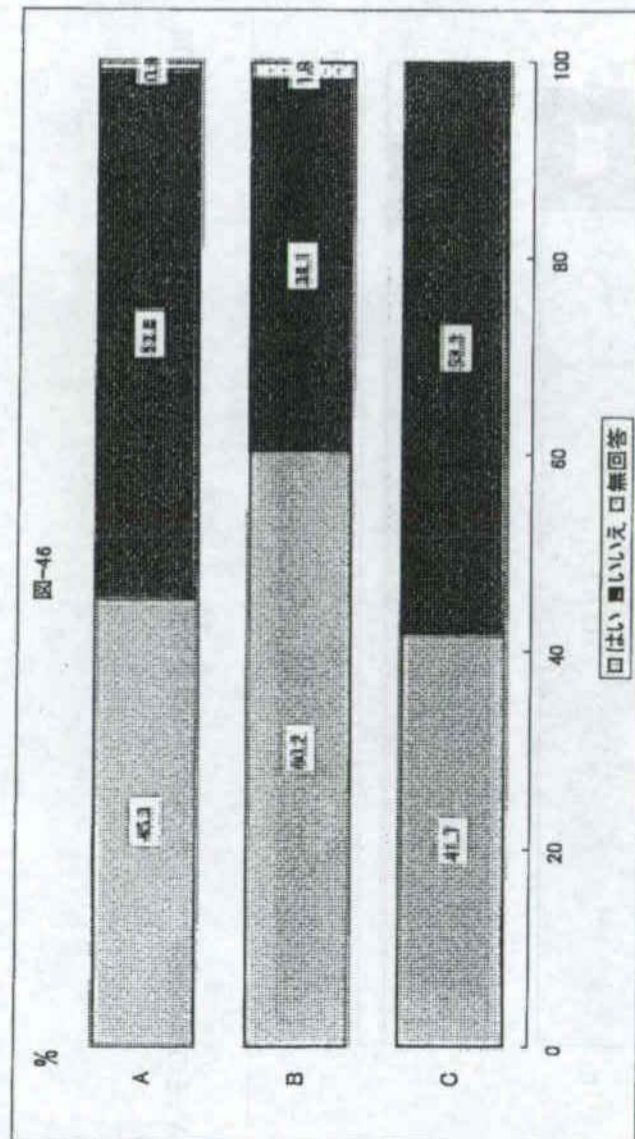
45. 外来化学療法で治療を受ける患者の観察体制が整備され、急変に直ちに対応できる医師が外来に常駐している

回答	はい			いいえ			無回答			合計
	N	%		N	%		N	%		
北海道・東北	37	(75.5)	10	(20.4)	2	(4.1)	2		49	(100)
関東	52	(77.6)	13	(19.4)	2	(3.0)	2		67	(100)
甲信越・北陸・東海	64	(82.1)	14	(17.9)					78	(100)
近畿	56	(76.7)	16	(21.9)	1	(1.4)	1		73	(100)
中国・四国	23	(74.2)	7	(22.6)	1	(3.2)	1		31	(100)
九州・沖縄	34	(87.2)	5	(12.8)					39	(100)



46. 化学療法の専門知識を持つ看護師が専属で配置されている

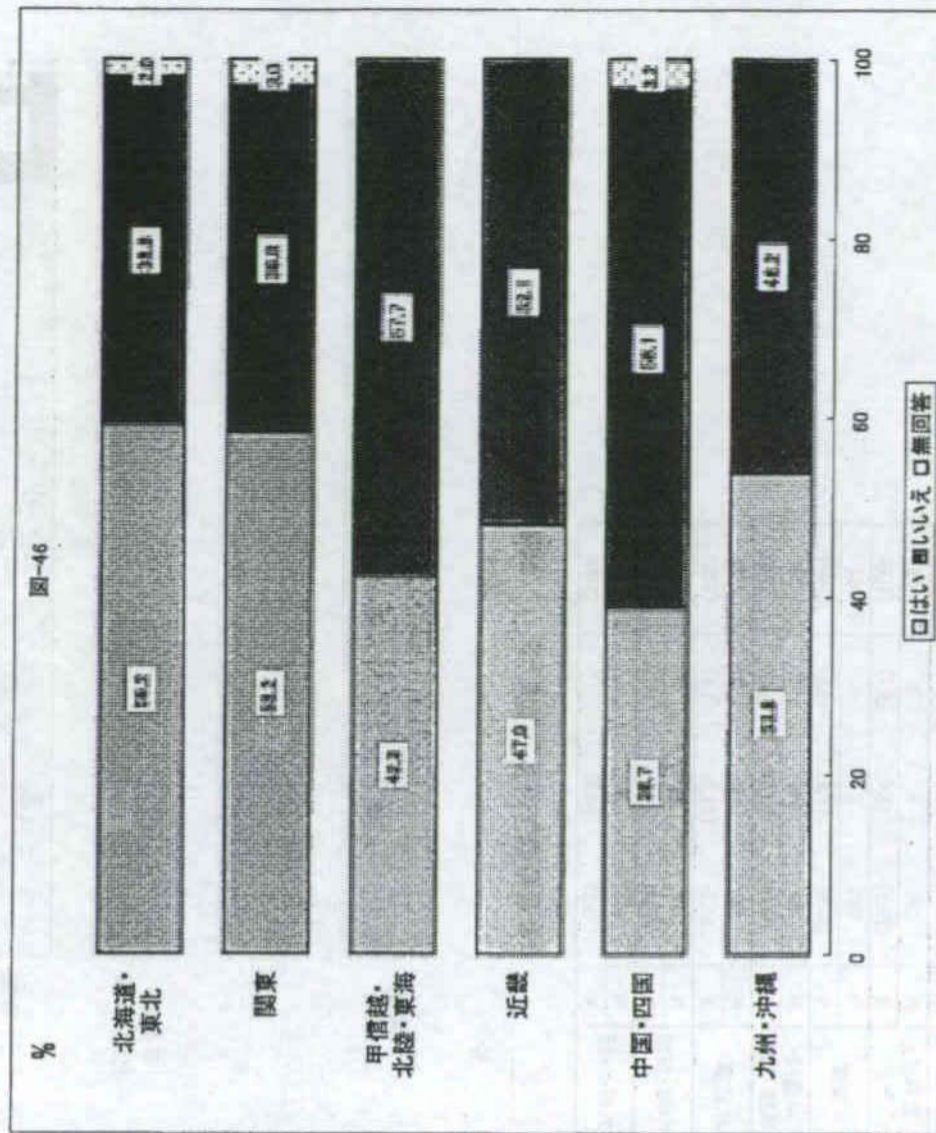
回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	96	114	2	212
	%	(45.3)	(53.8)	(0.9)	(100)
B	N	68	43	2	113
	%	(60.2)	(38.1)	(1.8)	(100)
C	N	5	7		12
	%	(41.7)	(58.3)		(100)



A : その他の病院    B : 地域がん診療連携拠点病院    C : 都道府県がん診療連携拠点病院

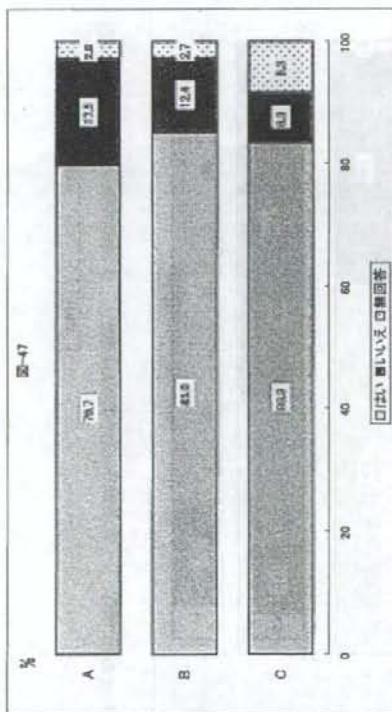
46. 化学療法の専門知識を持つ看護師が専属で配置されている

回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	29	19	1	49
	%	(59.2)	(38.8)	(2.0)	(100)
関東	N	38	26	2	67
	%	(58.2)	(38.8)	(3.0)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	33	45		78
	%	(42.3)	(57.7)		(100)
近畿	N	35	38		73
	%	(47.9)	(52.1)		(100)
中国・四国	N	12	18	1	31
	%	(38.7)	(58.1)	(3.2)	(100)
九州・沖縄	N	21	18		39
	%	(53.8)	(46.2)		(100)



47. 外来抗がん剤治療の標準的な業務手順に関するマニュアルが整備されている

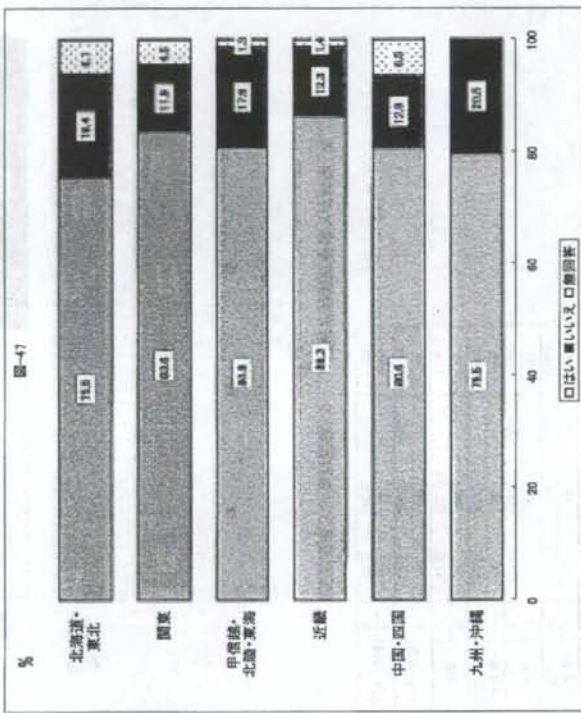
回答		はい	いいえ	無回答	合計
A	N	169	37	6	212
	%	(79.7)	(17.3)	(2.8)	(100)
B	N	96	14	3	113
	%	(85.0)	(12.4)	(2.7)	(100)
C	N	10	1	1	12
	%	(83.3)	(8.3)	(8.3)	(100)



A: その他の病院 B: 地域がん診療連携拠点病院 C: 都道府県がん診療連携拠点病院

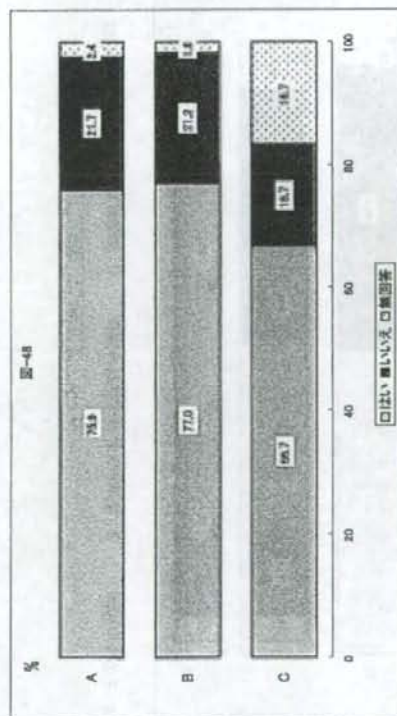
47. 外来抗がん剤治療の標準的な業務手順に関するマニュアルが整備されている

回答		はい	いいえ	無回答	合計
北海道・東北	N	37	9	3	49
	%	(75.5)	(18.4)	(6.1)	(100)
関東	N	56	8	3	67
	%	(83.6)	(11.9)	(4.5)	(100)
甲信越・北陸・東海	N	63	14	1	78
	%	(80.8)	(17.9)	(1.3)	(100)
近畿	N	63	9	1	73
	%	(86.3)	(12.3)	(1.4)	(100)
中国・四国	N	25	4	2	31
	%	(80.6)	(12.9)	(6.5)	(100)
九州・沖縄	N	31	8	0	39
	%	(79.5)	(20.5)		(100)



48. 使用するレジユム(あるいはプロトコル)を新投票も含めてセット化し、事前登録している

回答	はい		いいえ		無回答		合計
	N	%	N	%	N	%	
A	161	(75.9)	46	(21.7)	5	(2.4)	212 (100)
B	87	(77.0)	24	(21.2)	2	(1.8)	113 (100)
C	8	(86.7)	2	(16.7)	2	(100)	



A : その他の病院 B : 地域がん診療連携拠点病院 C : 都道府県がん診療連携拠点病院

48. 使用するレジユム(あるいはプロトコル)を前投票も含めてセット化し、事前登録している

回答	はい		いいえ		無回答		合計
	N	%	N	%	N	%	
北海道・東北	31	(63.3)	16	(32.7)	2	(4.1)	49 (100)
関東	54	(60.6)	35	(39.4)	3	(3.0)	92 (100)
甲信越・北陸・東海	63	(60.8)	41	(39.2)	1	(1.0)	105 (100)
近畿	63	(66.3)	30	(31.7)	7	(7.0)	100 (100)
中国・四国	15	(48.4)	14	(43.8)	2	(6.8)	31 (100)
九州・沖縄	30	(76.8)	8	(20.5)	1	(2.6)	39 (100)

